

消 防 年 報

平 成 22 年 版



下呂市消防本部

平 成 23 年 刊 行

はじめに

この年報は、平成22年における下呂市消防本部の現勢及び消防業務に関する諸般の状況を統計的に集録し、「安心・安全のまちづくり」を指針とすることを目的に編集しました。

ここに当消防本部の実態を関係各位に広く紹介し、今後とも消防・防災体制の充実にご理解、ご協力をいただければ幸いです。

平成23年 7月

下呂市消防本部



下呂温泉

目 次

1	総 務	1
2	予 防	18
3	火 災	26
4	救 急 ・ 救 助	31
5	気 象 ・ 通 信	39
6	消 防 団	44
7	自 主 防 災 組 織 等	47



全国消防救助技術大会（京都市）
北消防署がロープブリッジ救出に出場

下呂温泉

1. 総 務

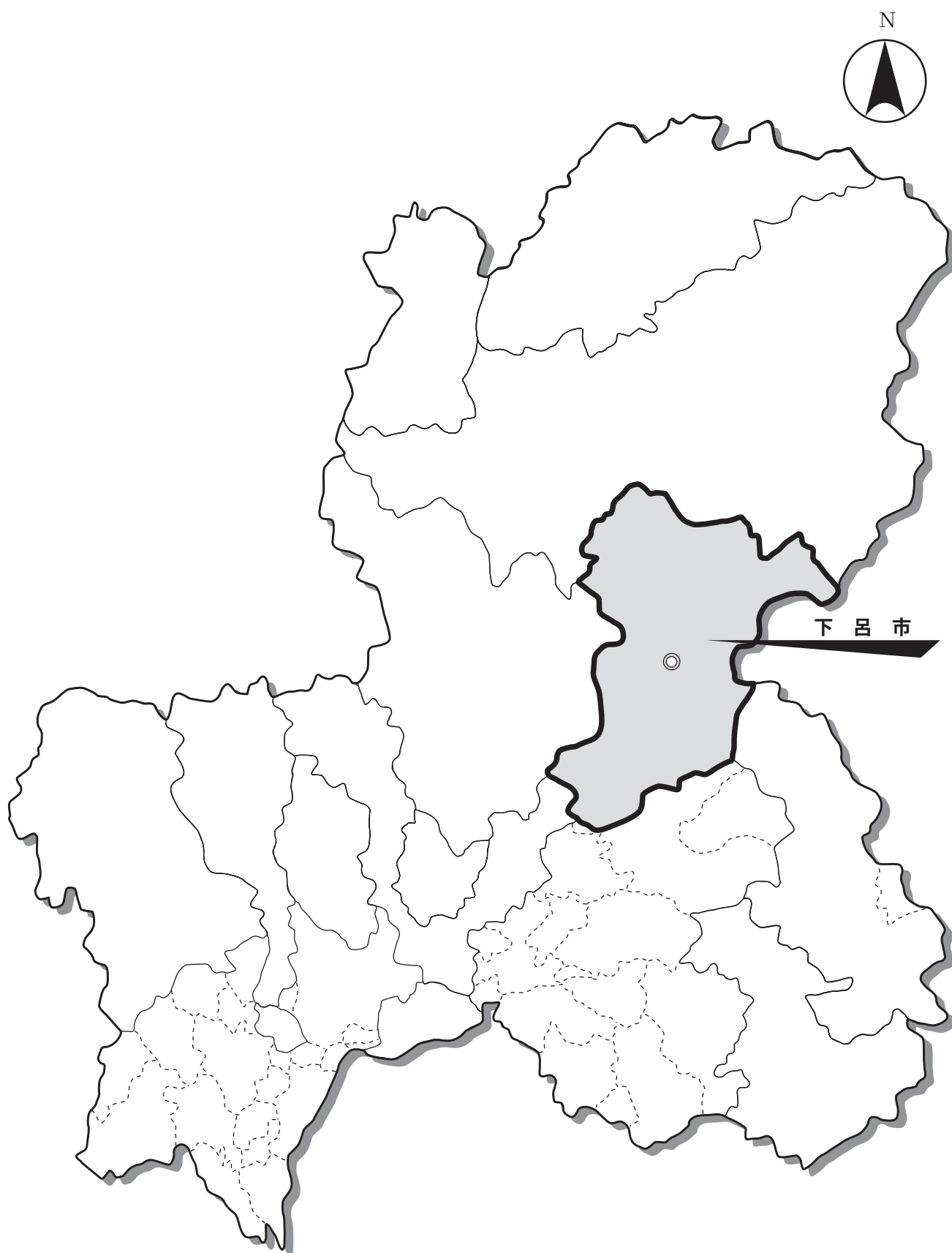
○ 下呂市位置図	1
○ 下呂市の概要・下呂市行政組織図	2
○ 管内地勢及び下呂市沿革	3
○ 下呂市消防組織図	4
○ 下呂市消防本部のあゆみ	5
○ 平成22年度の主な出来事	9
○ 署・分署の所在地	11
○ 平成22年度下呂市一般会計予算及び消防予算	12
○ 事務分掌(消防本部)	13
○ 事務分掌(消防署・分署)	14
○ 消防相互応援協定等の締結状況、消防力の整備指針と現有力の比較	15
○ 所属別・階級別職員数、年齢表、勤続年数表	16
○ 現有車両一覧表	17



岐阜県に導入されたドクターヘリ

下呂温泉

下呂市位置図

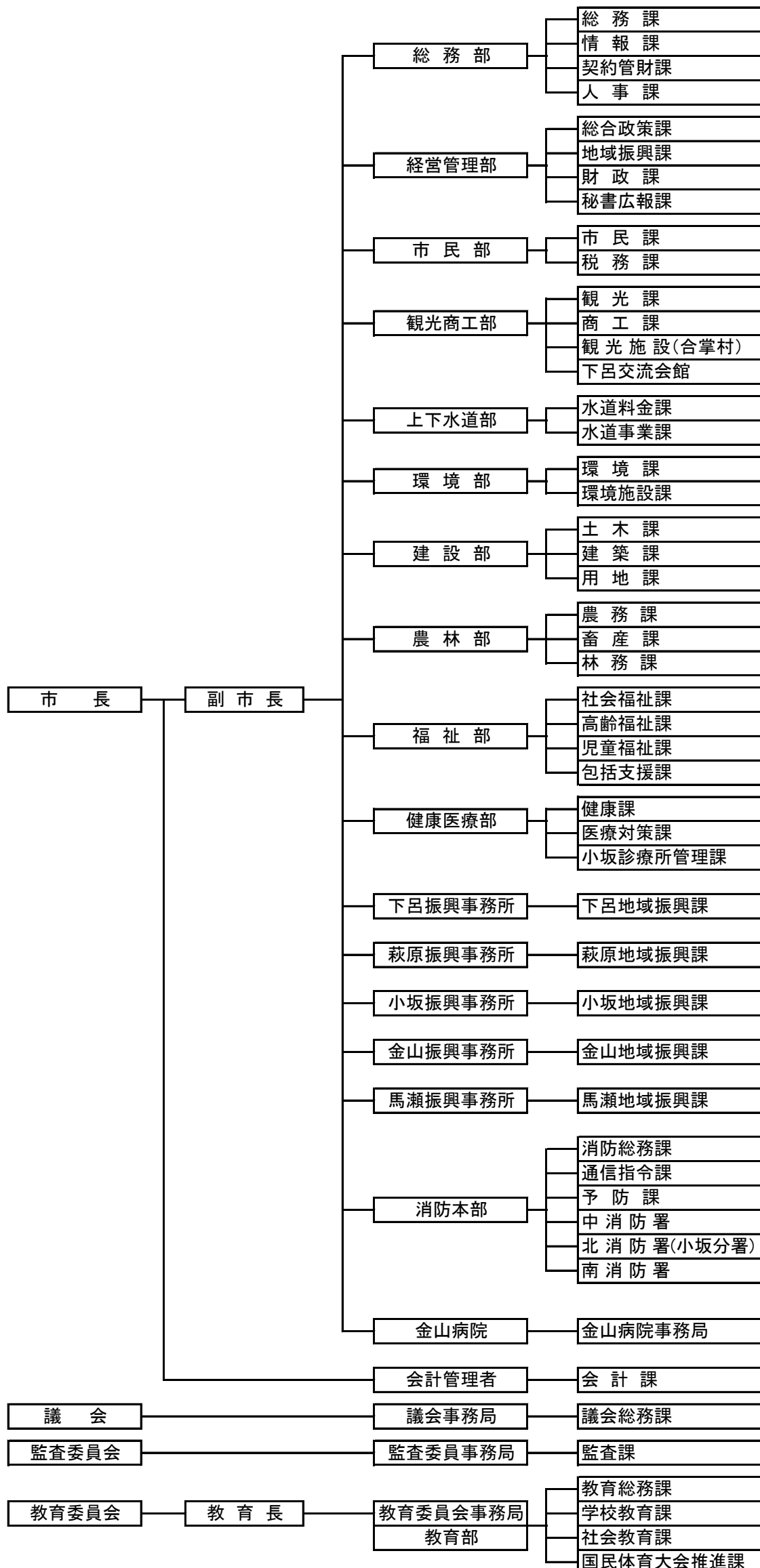


下呂市の概要

平成23年4月1日現在

面積(k㎡)	男性人口(人)	女性人口(人)	合計人口(人)	世帯数(世帯)
851	17,640	19,265	36,905	12,664

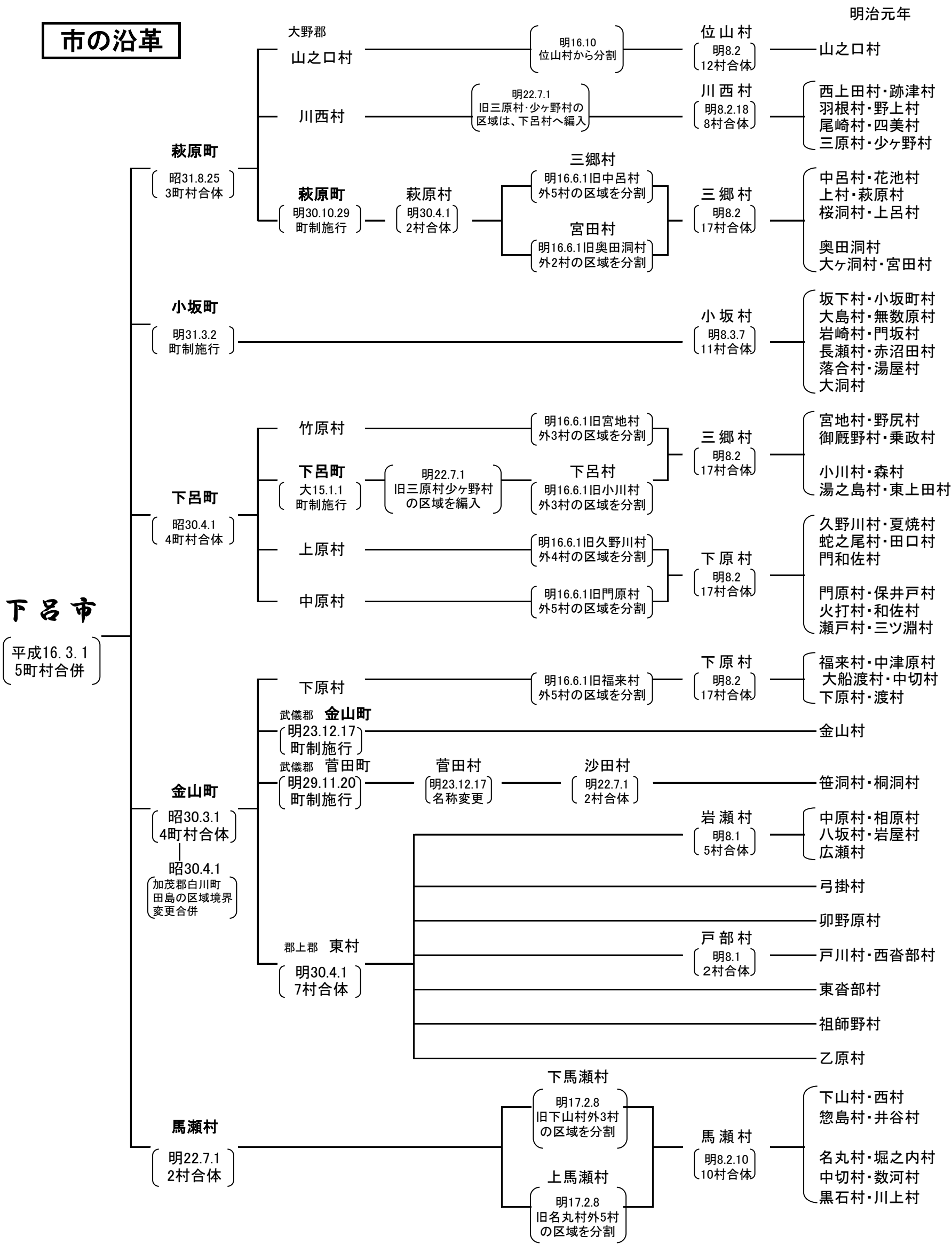
平成23年度下呂市行政組織図



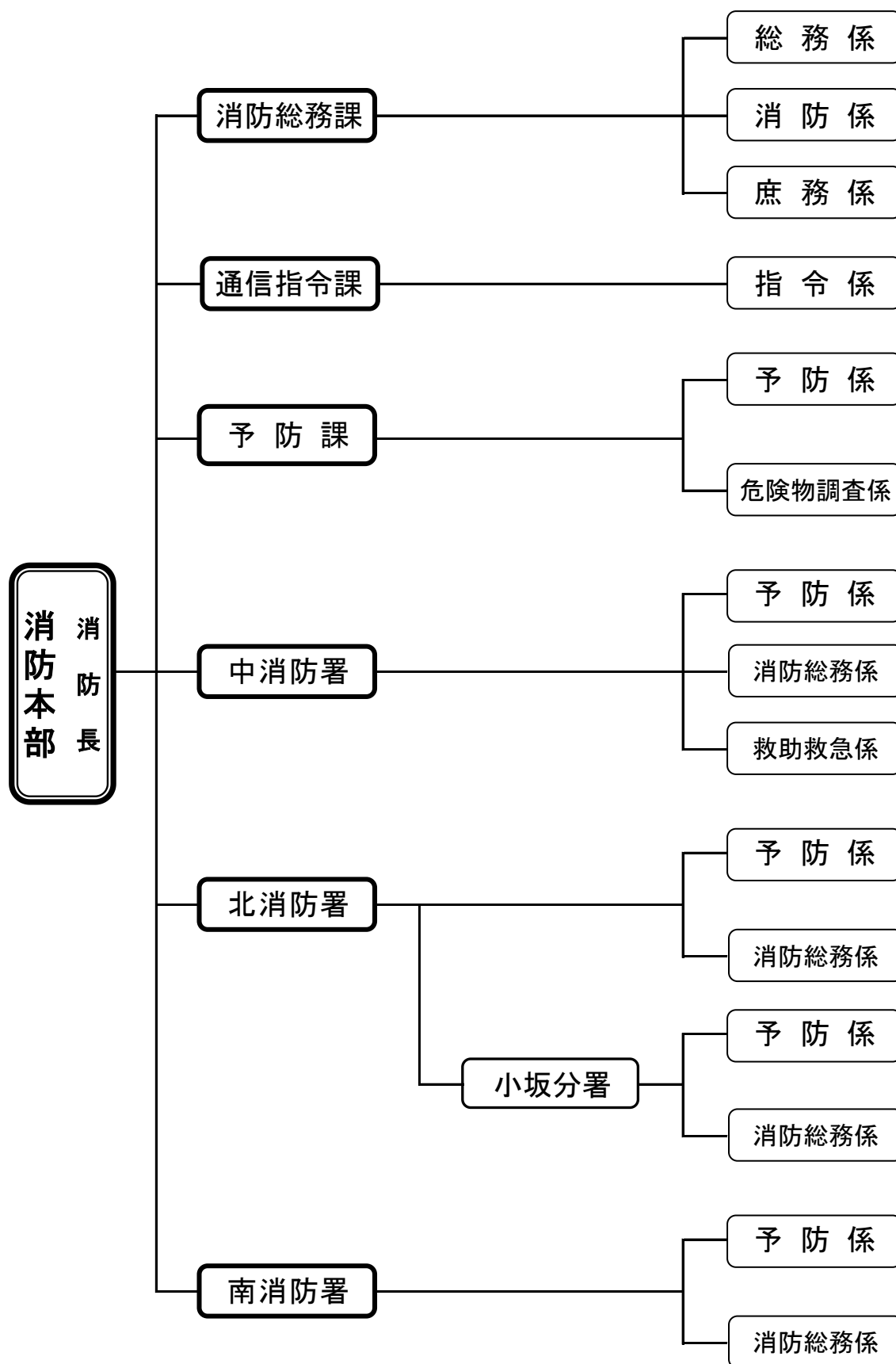
管内地勢及び下呂市沿革

地勢

下呂市は、岐阜県の中東部に位置し、北は高山市、南は加茂郡、西は郡上市、関市、東は中津川市と長野県に接しています。総面積851.06km²で、県土の約8%を占める広大な地域であるが山林が全体の約9割を占め、市のほぼ中央を飛騨川が南へ流れ、西には馬瀬川があり、これに沿って市全体が形成されています。
御嶽山をはじめ河川の両側には山並みが迫り、飛騨木曾川国定公園や県立自然公園なども位置する自然豊かな地域です。



消 防 の 組 織



下呂市消防本部のあゆみ

益田郡(下呂町・萩原町・金山町・小坂町・馬瀬村)は昭和48年4月1日広域町村圏域の指定を受け地域の振興整備を図っていたが、昭和53年消防事務の共同処理体制造りの気運が高まり、昭和54年4月1日益田地域広域町村圏事務組合に消防事務の共同処理が加えられ組合消防として発足した。その後平成12年に広域連合に組織を変更し、平成16年3月1日益田郡5ヶ町村が合併「下呂市」となり現在の下呂市消防本部が発足しました。

昭和 53 年	2 月 9 日	益田地域広域町村圏事務組合圏域内の消防の広域化推進の為の会議、審議が開始された
	10 月 20 日	構成町村消防の広域化を承認
	10 月 25 日	政令指定申請
昭和 54 年	4 月 1 日	自治省告示第79号により政令指定を受ける。 益田地域広域町村圏事務組合消防本部が、1本部1署2分署1出張所体制で発足。 消防現勢 消防本部9名・下呂消防署27名・萩原分署(小坂出張所含)18名・金山分署12名 計66名 下呂消防署装備 水槽付ポンプ自動車1台・ポンプ自動車2台・梯子車1台・救助工作車1台・救急車2台・指令車1台
	4 月 17 日	下呂ライオンズクラブより指令車1台の寄贈を受け萩原分署に配置
	5 月 11 日	金山分署に指令車1台配置
	6 月 1 日	萩原分署・金山分署仮庁舎にて救急業務開始
	6 月 29 日	金山分署に救急車1台設置
	10 月 6 日	日本損害保険協会より救急車1台の寄贈を受け萩原分署に配置
	10 月 18 日	金山分署に水槽付ポンプ自動車1台配置
	12 月 11 日	小坂出張所竣工(昼間のみ救急業務実施)
	12 月 19 日	金山分署竣工 業務開始
	12 月 21 日	萩原分署竣工 業務開始
昭和 55 年	1 月 31 日	萩原分署に水槽付ポンプ自動車1台配置
	9 月 28 日	小坂出張所業務開始 救急車1台配置
	9 月 30 日	消防本部庁舎竣工(下呂消防署に併設)
	11 月 29 日	下呂消防署に救急指令装置(B型)設置
	12 月 25 日	萩原分署に指令車1台配置
昭和 56 年	4 月 1 日	新規採用 7名 職員現勢 消防本部8名・下呂消防署29名・萩原分署(小坂出張所含)20名・金山分署14名 計71名
	8 月 22 日	消防本部に指導広報車1台設置 下呂消防署に水槽付ポンプ自動車1台更新
	10 月 1 日	新規採用 1名
昭和 57 年	4 月 1 日	機構改革により1本部3署1出張所体制となる 新規採用 3名 職員現勢 消防本部8名・下呂消防署30名・萩原消防署(小坂出張所含)22名・金山消防署14名 計74名
昭和 58 年	3 月 26 日	圧縮空気定置式製造設備設置
	4 月 1 日	益田広域事務組合消防本部と改称
	12 月 1 日	救急医療情報システム業務開始
昭和 59 年	2 月 28 日	発足5周年特別点検
	4 月 1 日	新規採用 1名
	11 月 1 日	金山町より出向1名 職員現勢 消防本部7名・下呂消防署30名・萩原消防署(小坂出張所含)24名・金山消防署14名 計75名
昭和 60 年	3 月 14 日	消防本部に査察車1台配置
	4 月 1 日	職員現勢 消防本部7名・下呂消防署30名・萩原消防署(小坂出張所含)24名・金山消防署14名 計75名
昭和 61 年	3 月 20 日	消防無線通信施設完成
	4 月 1 日	新規採用 2名
	8 月 1 日	財団法人日本消防協会より救急車1台の寄贈を受け下呂消防署救急車を更新
昭和 62 年	1 月 12 日	小坂出張所救急車更新(4WD)
	5 月 29 日	金山消防署指令車更新
	9 月 16 日	萩原消防署指令車更新
昭和 63 年	4 月 1 日	職員現勢 消防本部6名・下呂消防署30名・萩原消防署(小坂出張所含)24名・金山消防署14名 計74名
	4 月 8 日	社団法人日本損害保険協会よりポンプ自動車1台寄贈を受け下呂消防署ポンプ車を更新
平成 元 年	3 月 3 日	発足10周年記念特別点検

	8 月 9 日	消防本部指令車更新
	12 月 22 日	金山消防署救急車更新(4WD)
	12 月 25 日	小坂出張所指令車更新
平成 2 年	4 月 1 日	新規採用 3名
平成 3 年	3 月 14 日	社団法人日本損害保険協会より救急車(4WD)1台寄贈を受け萩原消防署救急車を更新
	4 月 1 日	新規採用 1名
	9 月 26 日	金山消防署水槽付ポンプ自動車更新
平成 4 年	4 月 1 日	新規採用 3名
		職員現勢 消防本部6名・下呂消防署30名・萩原消防署(小坂出張所含)26名・金山消防署14名 計76名
	11 月 18 日	小坂出張所に水槽付ポンプ自動車(4WD)配置(車庫は、平成3年度工事で小坂庁舎に併設)
平成 5 年	1 月 7 日	益田広域事務組合管理者特別点検
	4 月 1 日	4週8休勤務体制運用開始 機構改革により消防本部を2課制(消防課・予防課)とする。 新規採用 6名 職員現勢 消防本部7名・下呂消防署32名・萩原消防署(小坂出張所含)28名・金山消防署15名 計82名 本部・各署にパソコン導入(救急・予防・庶務)運用開始
	4 月 27 日	本部査察連絡車更新
平成 6 年	1 月 7 日	益田広域事務組合管理者特別点検
	4 月 1 日	機構改革により小坂出張所を小坂分署とする 1本部3署1分署体制となる 新規採用 4名 職員現勢 消防本部8名・下呂消防署33名・萩原消防署16名・小坂分署13名・金山消防署16名 計86名 益田広域消防本部予算一本化となる
平成 7 年	1 月 9 日	益田広域事務組合管理者特別点検
	1 月 22 日	阪神・淡路大震災第3次岐阜県消防派遣隊として3名参加
	3 月 23 日	小坂分署仮眠室増築(27.26㎡)
	4 月 7 日	下呂消防署指令車更新(下呂町有財産の無償貸与)
	6 月 15 日	金山消防署資機材搬送車(軽トラック)1台配置
	7 月 3 日	岐阜県知事より阪神・淡路大震災救援活動に対する感謝状授与
	10 月 28 日	岐阜県総合防災訓練開催
	11 月 7 日	下呂消防署救急車更新(高規格救急車)
	12 月 19 日	県立下呂温泉病院と救急業務高度化に伴う心電図電送受信モニター設備等の設置及び運用に関する協定締結
平成 8 年	1 月 4 日	高規格救急自動車運用開始(下呂消防署救急救命士1名体制)
	1 月 9 日	益田広域事務組合管理者特別点検
	3 月 21 日	益田地域救急医療連絡協議会発足(医師会・保健所・病院・町村・消防本部で組織)
	5 月 7 日	救急救命士2名体制となる
	6 月 25 日	JR高山線 特急ひだ15号脱線事故 JR名古屋駅19時40分発高山行き、特急ひだ15号(JR下呂駅21時18分到着予定)が下呂町三原、三原トンネル北側付近で上方約70mから落下した3～4m四方の岩(約60t)に衝突した。5両編成のうち先頭2両が脱線、乗客148名乗員2名のうち負傷者は、16名(軽傷)であった。
	7 月 24 日	金山消防署 指令車更新
	9 月 26 日	ライオンズ国際協会334-B地区・第2R-第1Zよりレコーディング・レサ2体の寄贈を受ける
	12 月 6 日	長野県小谷村大規模土石流災害発生に伴う消防緊急援助隊出場待機要請
平成 9 年	1 月 9 日	益田広域事務組合管理者特別点検
	1 月 14 日	下呂消防署 水槽付ポンプ自動車更新
	5 月 12 日	救急救命士3名体制となる
	6 月 18 日	災害発生時における救急連絡体制「FAXネットワーク」の運用開始
	11 月 10 日	南飛騨SOSネットワーク設立総会開催
平成 10 年	1 月 12 日	益田広域事務組合管理者特別点検
	6 月 8 日	萩原町奥田洞地内R41でマイクロバスと乗用車衝突による集団救急災害事故発生(重軽傷20名)
	8 月 11 日	消防本部・下呂消防署庁舎起工式
	10 月 30 日	携帯電話等119番通報県内サービス開始
	11 月 19 日	救急救命士4名体制となる
	12 月 2 日	小坂分署 救急車更新
	12 月 22 日	萩原消防署 指令車更新
平成 11 年	1 月 7 日	益田広域事務組合管理者特別点検
	4 月 1 日	岐阜県防災航空隊へ1名派遣
	6 月 9 日	消防本部・下呂消防署新庁舎竣工式

平成 12 年	6 月 14 日	消防本部・下呂消防署新庁舎にて業務開始
	8 月 6 日	(株)ハウテックより本部指導広報車の寄贈を受ける
	9 月 1 日	益田広域連合設立許可
	9 月 2 日	下呂ライオンズクラブより資機材搬送車の寄贈を受ける
	1 月 13 日	益田広域事務組合管理者特別点検
平成 13 年	3 月 31 日	益田広域事務組合解散
	4 月 1 日	益田広域連合へ移管 機構改革により消防本部を3課制(総務・消防・予防)とし、下呂消防署に通信指令室を設ける
	9 月 30 日	梯子車更新(35m)
	10 月 16 日	益田郡内119番を下呂消防署に集約
	11 月 27 日	日本損害保険協会より救助工作車1台の寄贈を受け下呂消防署に配置
平成 14 年	1 月 9 日	益田広域連合管理者特別点検
	4 月 1 日	新規採用 2名 他施設から異動1名 他施設へ異動3名 職員現勢 消防本部9名・下呂消防署31名・萩原消防署16名・小坂分署13名・金山消防署16名 計85名 火災類取締法に基づく火薬類の消費許可に関する事務を開始
	5 月 1 日	救急救命士5名体制となる
	9 月 1 日	木曽広域連合と消防相互応援協定を締結
	11 月 12 日	金山消防署救急車更新(高規格)
平成 15 年	11 月 15 日	救急救命士6名体制となる
	4 月 1 日	機構改革により消防本部に通信指令室を設ける 新規採用 2名 他施設へ異動2名 職員現勢 消防本部8名(1名は、救急救命東京研修所入校)・通信指令室6名・下呂消防署25名(救命士4名)・萩原消防署16名(救命士1名)・小坂分署13名・金山消防署16名(救命士1名) 計84名
	10 月 1 日	益田広域連合消防活動規程運用開始 職員現勢 消防本部8名(1名は、下呂消防署兼務)・通信指令室7名・下呂消防署26名(救命士4名)・萩原消防署16名(救命士1名)・小坂分署12名・金山消防署15名(救命士1名) 計84名
	12 月 1 日	救急救命士7名体制となる
	1 月 18 日	釣鐘洞門タンクローリー車両火災 下呂町三原地内の国道41号線釣鐘洞門内で、危険物積載(ガソリン10kℓ)を積載したタンクローリーと大型タンクトラックが正面衝突、爆発炎上し、両車両の運転手2名が死亡、この事故により国道41号線が2日間にわたり通行止めとなり、損害額56,631千円であった。
平成 16 年	3 月 6 日	萩原消防署救急車更新(高規格)
	4 月 1 日	新規採用(救命士有資格者)1名 他施設へ異動2名・他施設から異動2名 職員現勢 消防本部8名(1名は、下呂消防署兼務)・通信指令室7名・下呂消防署26名(救命士4名)・萩原消防署16名(1名は小坂分署兼務・救命士2名)・小坂分署12名・金山消防署15名(救命士2名) 計84名 飛騨地域メディカルコントロール協議会発足 飛騨地域メディカルコントロール協議会事後検証体制検討委員会発足 包括的指示による除細動の開始
	11 月 1 日	他施設から1名異動
	1 月 1 日	携帯電話によるメール119番受信運用開始
	1 月 21 日	下呂消防署ポンプ車更新
平成 17 年	2 月 28 日	益田広域連合解散
	3 月 1 日	下呂市発足 下呂市消防本部発足 旧町村から2名異動 職員現勢 消防本部8名(1名は、中消防署兼務)・通信指令室7名・中消防署26名(救命士4名)・北消防署16名(1名は小坂分署兼務・救命士2名)・小坂分署12名・南消防署15名(救命士2名) 計84名
	8 月 1 日	第53回岐阜県消防操法大会開催
	3 月 15 日	北消防署・南消防署除細動器配置・小坂分署AED配置
	4 月 1 日	岐阜県防災航空隊に1名派遣 市役所から2名異動 職員現勢 消防本部9名(1名は、中消防署兼務)・通信指令課7名・中消防署26名(救命士4名)・北消防署(小坂分署含む)25名(救命士5名)・南消防署15名(救命士4名) 計84名
平成 18 年	5 月 17 日	気管挿管救命士誕生
	6 月 6 日	下呂市危険物安全協会消防庁長官表彰受賞
	3 月 2 日	(株)ハウテックより中消防署指令車の寄贈を受ける

3 月 3 日 萩原防災ヘリポート運用開始
 3 月 6 日 携帯119通報直接受信に切り替え
 4 月 1 日 18年度新規採用職員6名
 職員現勢
 消防本部9名(1名は、中消防署兼務)・通信指令室7名・中消防署29名(救命士4名)・北消防署
 (小坂分署含む)25名(救命士5名)・南消防署15名(救命士2名) 計85名
 5 月 21 日 天皇、皇后両陛下をお迎えし、下呂市で全国植樹祭が開催される
 10 月 20 日 南消防署消毒室完成
 27 日 小坂分署増築工事完了
 11 月 24 日 北消防署増築工事完了
 平成 19 年 4 月 1 日 19年度新規採用職員4名、市役所から2名異動。
 職員現勢
 消防本部10名(1名中署兼務)・通信指令室7名・中消防署29名(1名本部兼務・救命士4名)北
 消防署(小坂分署含む)25名(救命士6名)・南消防署15名(救命士4名) 計85名
 23 日 小坂町地内において地下タンクより油流失事故発生
 5 月 28 日 岐阜県立下呂温泉病院と情報交換会開催(以降隔月開催)
 7 月 1 日 下呂市休日診療所開設(下呂市民会館)
 12 月 12 日 中消防署高規格救急車更新(トヨタハイメディック)
 平成 20 年 3 月 3 日 小坂分署に高規格救急車配備(全署、高規格救急車配置となる)
 4 月 1 日 平成20年度新規採用職員2名、市役所へ異動1名
 消防本部9名(内1名中署兼務・1名岐阜県消防学校研修生派遣)・通信指令室7名・中消防署3
 1名(1名本部兼務・救命士4名)・北消防署(小坂分署含む)25名(救命士6名)・南消防署15名
 (救命士4名)計86名
 7 月 30 日 下呂市湯之島地内、サービスタンクからの重油流失事故発生
 12 月 2 日 南消防署新型消防ポンプ車(キャフス付)に更新
 平成 21 年 4 月 1 日 平成21年度新規採用職員2名
 職員現勢
 消防本部9名(内1名中署兼務)・通信指令課7名・中消防署30名(1名本部兼務)・北消防署(小
 坂分署含む)25名・南消防署15名・計86名
 通信指令室を通信指令課に変更
 9 月 11 日 エマルゴ災害演習(あさぎり体育館)
 18 日 岐阜県緊急消防援助隊訓練(あさぎりスポーツ公園)
 11 月 17 日 小坂分署救急車更新
 12 月 9 日 北消防署新型消防ポンプ車(キャフス付)更新
 小坂分署新型消防ポンプ車(キャフス付)更新
 平成 22 年 3 月 16 日 新高機能指令台(OKI I 型)運用開始

平成22年度の主な出来事

平成22年

- 4 月 1 日 平成22年度新規採用職員4名
職員現勢
消防本部8名(内1名中署兼務)・通信指令課7名・
中消防署30名(1名本部兼務)・北消防署(小坂
分署含む)25名・南消防署15名・計85名
- 4 日 下呂市消防団入退団式(交流会館)→(写真右)
- 6 日 消防学校初任教育第59期3名入校
- 6 月 4・5 日 第4回緊急消防援助隊全国合同訓練(愛知
県知多市)→(写真右)
- 20 日 下呂市消防操法大会(小坂町長瀬 きこ
ちゃんスタジアム)
- 7 月 8 日 消防実務講習会開催(38名)
- 8 月 1 日 岐阜県消防操法大会(揖斐郡)
- 3 日 消防救助技術東海地区指導会(三重県消防学校)
引き上げ救助・ロープブリッジ救出・ほふく救
出の3種目に出場(北署 ロープブリッジ救
出で2位)
- 27 日 全国消防救助技術大会(京都市) 北消防
署がロープブリッジ救出に出場→(写真右)
- 9 月 5 日 下呂市総合防災訓練(市内全域)
- 11 日 自助実践200万人 地震体験イベント
開催→(写真右)
- 10 月 3 日 市街地防ぎょ訓練(金山地区)
- 6・7 日 防火管理者新規講習会開催(50名)
- 16 日 緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練(可児)
- 25 日 下呂市危険物安全協会施設保安パト
ロール実施
- 29 日 JPTECプロバイダコースin下呂開催
- 11 月 10 日 秋の全国火災予防運動に伴う啓発活動
下呂市防火管理者連絡協議会による防火
ポスター展
- 12 月 13 日 ドクターヘリ 消防本部・下呂病院合同訓練
- 19 日 エマルゴ土砂災害対応演習実施→写真右

平成23年

- 1 月 9 日 下呂市消防出初式(交流会館)
- 2 月 8 日 岐阜県ドクターヘリ運航開始式
- 27 日 子育て支援イベント森の宝島(交流会館)
- 3 月 1 日 春の全国火災予防運動に伴う啓発活動→(写
真)



東日本大震災 緊急消防援助隊 岐阜県隊派遣

福島県新地町での下呂消防の活動記録

平成23年3月11日～3月22日 第1次隊～第4次隊 延べ20名



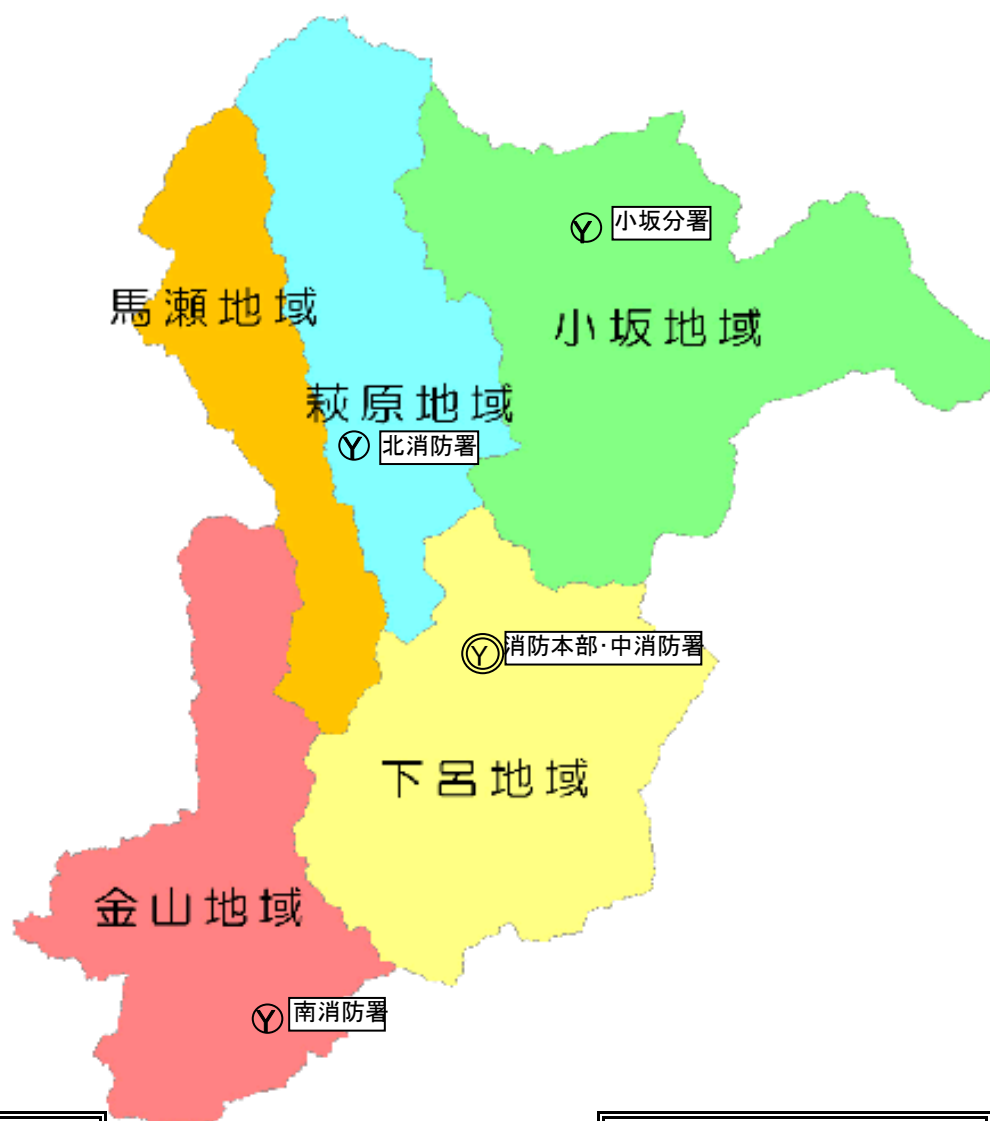
署・分署の所在地

北 消 防 署

〒 509-2506
岐阜県下呂市萩原町羽根2488番地1
TEL (0576)52-3519
FAX (0576)53-1036

小 坂 分 署

〒 509-3103
岐阜県下呂市小坂町大垣内1562番地1
TEL (0576)62-3536
FAX (0576)62-2467



南 消 防 署

〒 509-1622
岐阜県下呂市金山町金山2660番地3
TEL (0576)34-0119
FAX (0576)32-2137

消防本部・中消防署

〒 509-2202
岐阜県下呂市森363番地1
TEL (0576)25-5119
FAX (0576)25-6135

下呂市一般会計予算及び消防予算

平成23年度当初予算

(単位 千円)

下 呂 市 一 般 会 計 予 算		21,040,000
消 防 費		1,320,165
内 訳	常 備 消 防 費	1,091,283
	非 常 備 消 防 費	141,630
	消 防 施 設 費	60,357
	災 害 対 策 費	26,895

市一般会計予算(当初)と消防費の比較

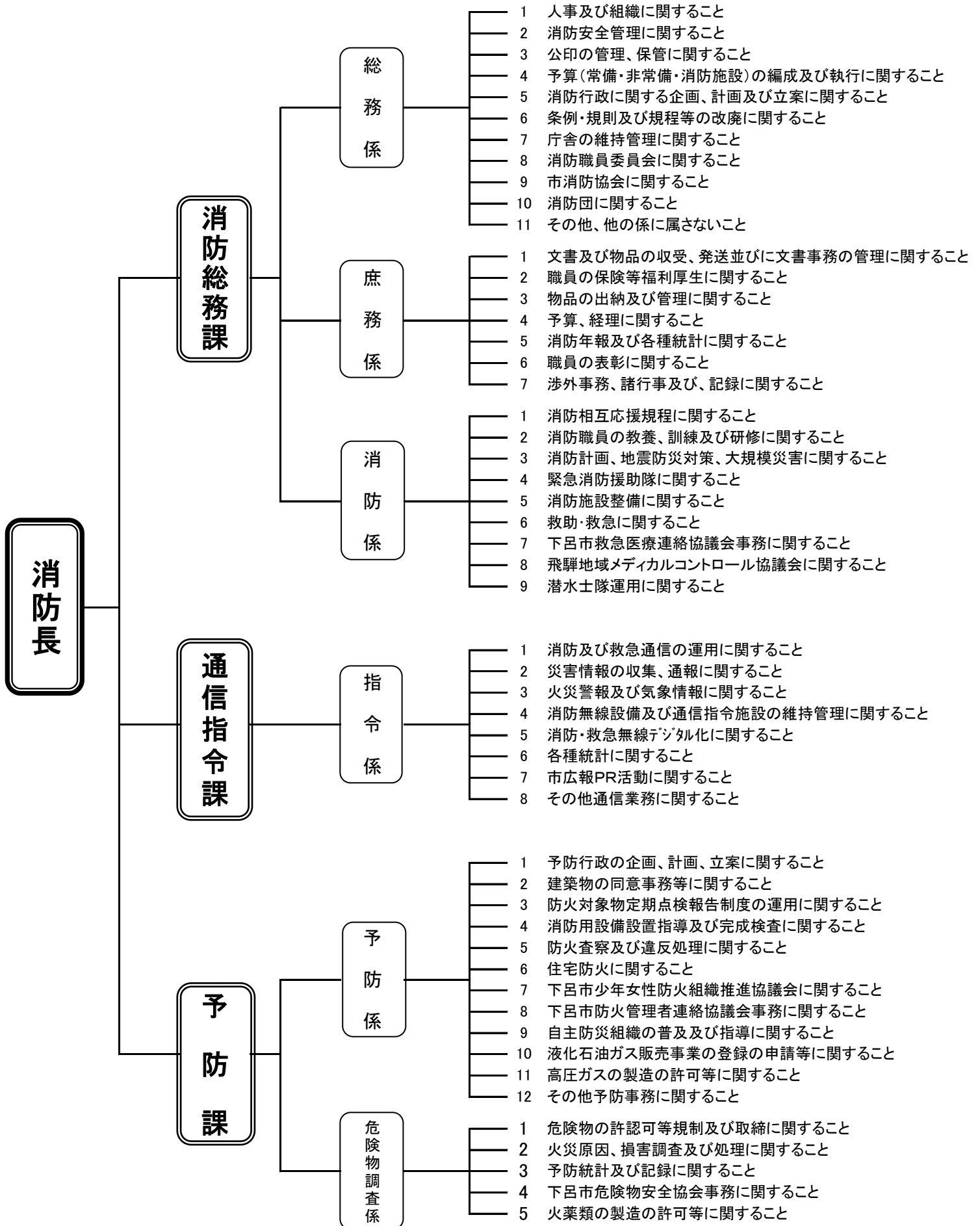
(単位 千円)

区 分 年 度	市一般会計予算	消 防 費	比 較
平成18年度	22,060,000	1,686,989	7.65%
平成19年度	22,340,000	954,980	4.27%
平成20年度	22,400,000	1,000,131	4.46%
平成21年度	21,160,000	1,090,768	5.15%
平成22年度	19,930,000	901,875	4.53%
平成23年度	21,040,000	1,320,165	6.27%

下呂温泉

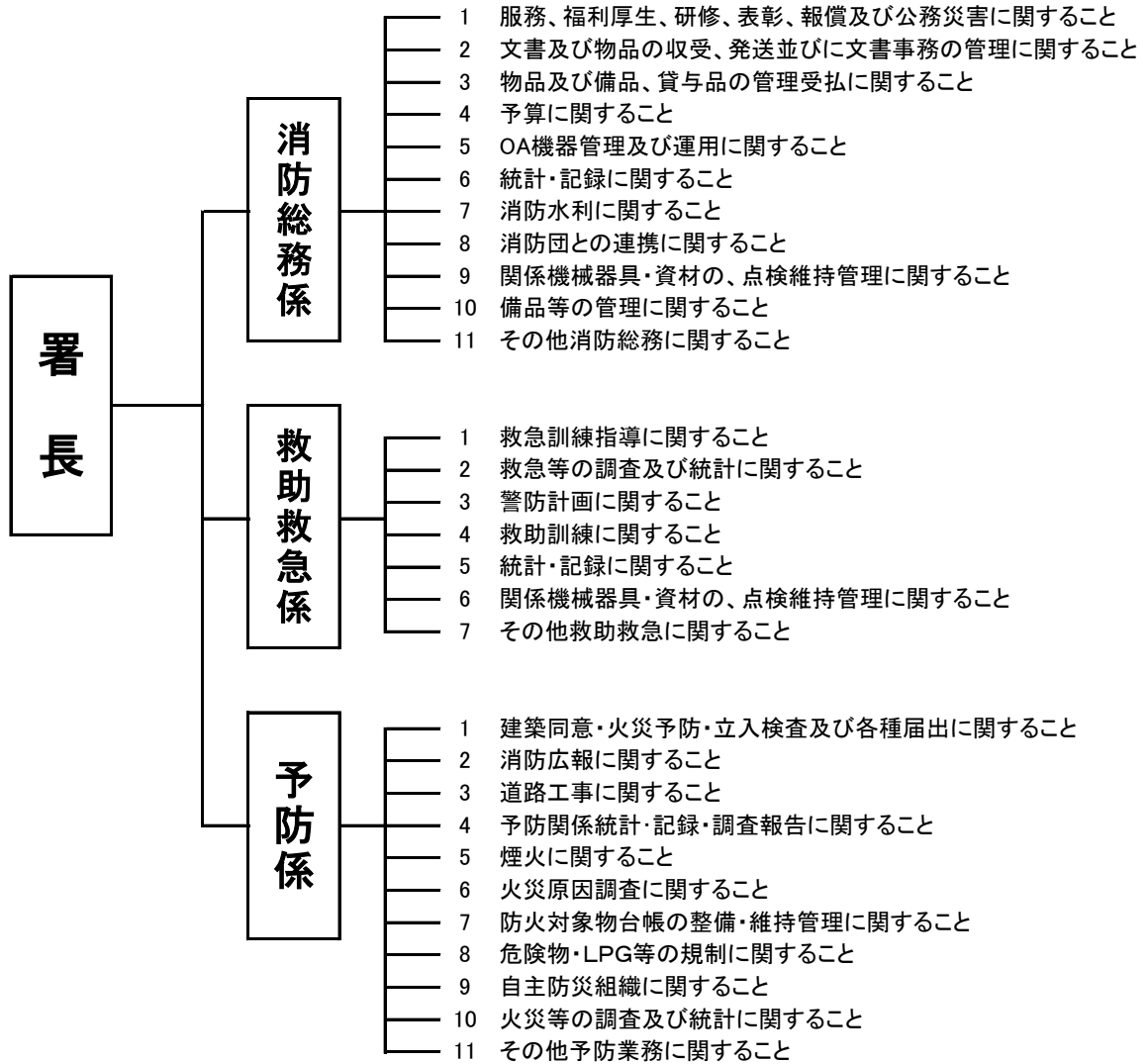
事務分掌表

消防本部



事務分掌表

消防署・分署



下呂温泉

消防相互応援協定等の締結状況

平成23年4月1日 現在

締結年月日	内 容
昭和56年10月 1日	可茂消防事務組合と消防相互応援協定を締結(平成17年5月26日一部改正)
昭和58年 1月26日	中濃消防事務組合と消防相互応援協定を締結(昭和63年3月31日一部改正)
平成 3年 4月 1日	岐阜県広域消防相互応援協定を締結(99市町村・14一部消防事務組合)
平成 6年 4月 1日	岐阜県防災ヘリコプター応援協定を締結(県・20市町村・14一部消防事務組合)
平成13年 9月 1日	木曽広域連合と消防業務相互応援協定を締結(平成16年7月1日一部改正)
平成16年 3月 1日	飛騨ブロックの消防相互応援申し合せ事項を締結(3市)
平成16年10月19日	郡上市消防本部と消防相互応援申し合せ事項を締結(昭和58年3月1日郡上広域消防と締結)
平成17年 2月10日	中津川市消防本部と消防相互応援協定を締結(昭和57年恵北消防と締結)

消防力の整備指針と現有力の比較

施 設 1本部3署1分署

平成23年4月1日 現在

区 分		基準 台数	現有 台数	不足 台数	区 分	基準 人数	現有 人数	不足 人数
機 械	消 防 ポンプ 自 動 車	5	5	0	水槽付ポンプ車隊員	60	63	▲ 9
	は し ご 自 動 車	1	1	0	ポンプ車隊員	12		
	化学消防車(泡放出設備を備えたポンプ自動車)	0 4	0 4	0 0	救急車隊員 (ポンプ車隊員との兼務により)	0	0	0
	救 助 工 作 車	1	1	0	梯子車隊員 (ポンプ車隊員との兼務により)	0	0	0
	救 急 自 動 車	4	4	0	救助工作車隊員	15	0 (ポンプ隊兼務)	▲ 15
	指 揮 車	—	1	—	指揮車隊員	9	0	▲ 9
	指 導 広 報 車	—	0	—	通信員	2	7	5
	査 察 連 絡 車	—	0	—	予防要員	12	6	▲ 6
	非常用消防自動車	—	2	—	庶務の処理などの人員	—	9	—
	そ の 他 車 両 (指 令 車 等)	—	6	—	計	110	85	▲ 34

※消防力の整備指針とは、市町村が消防活動を行うために施設整備及び人員の目標を定めたもので、各市町村が、この指針を目標として、地域の実情に即した具体的な整備に取り組む為のものである。

所属別・階級別消防職員数

平成23年4月1日 現在

所属別	階級別	消防 吏 員						計
		消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	
消防本部		1						1
	消防総務課		2	2	2			6
	予 防 課		3	1				4
	通信指令課		1	6				7
中消防署			7	4	8	2	7	28
北消防署			6	2	3	2	4	17
	小坂分署		2	2	2	2		8
南消防署			7		3	2	3	15
計		1	28	17	18	8	14	86

消防総務課の1名は岐阜県防災航空隊に派遣

消防職員年齢表

平成23年4月1日 現在

年齢	階級	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	計
	平均	58.0	53.5	46.3	35.6	29.1	23.6	41.2
18 ～ 20							2	2
21 ～ 25							10	10
26 ～ 30					1	6	2	9
31 ～ 35					7	2		9
36 ～ 40					10			10
41 ～ 45				5				5
46 ～ 50			9	12				21
51 ～ 60		1	19					20
計		1	28	17	18	8	14	86

消防職員勤続年数表

平成23年4月1日 現在

年数	階級	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	計
1年未満							3	3
1 ～ 3					1	1	6	8
4 ～ 7						4	5	9
8 ～ 11					2	3		5
12 ～ 15					2			2
16 ～ 19				1	11			12
20 ～ 23				2	2			4
24 ～ 27				3				3
28 ～ 31				11				11
32 ～ 35		1	27					28
36 ～ 39			1					1
40年以上								0
計		1	28	17	18	8	14	86

現 有 車 両 一 覧

平成23年4月1日現在

	区 分	号 車 名	車 種	登 録 番 号	購入年月日	型 式・級 別	排気量
本 部	指揮車	下呂本部 51	トヨタ キャミ	飛驒800さ 47	H11.8.6	GF-J100E	1,290
	その他(非緊急車)	下呂本部 52	トヨタ カロ-ラ	飛驒 55た 62-04	H11.4.6	GF-AE100G	1,490
	特殊車	下呂本部 53	トヨタ ダイナ	飛驒800さ 71	H11.9.2	GE-YY121	1,990
	非常用消防自動車	救急下呂中 2	トヨタ 4WD	飛驒 88は 12-99	H10.11.26	KC-KZH138S	2,980
	非常用消防自動車	下呂中 3	日野	飛驒 88は 496	H6.10.31	U-FT3HGAA改	7,410
中 消 防 署	指令車	下呂中 51	トヨタ サクシート	飛驒830そ 119	H18.3.3	CBA-NCP59G	1,490
	水槽付 消防ポンプ自動車	下呂中 1	日野	飛驒88 さ 182	H8.12.25	KC-GDIJGBA改	7,960
	普通 消防ポンプ自動車	下呂中 2	日野	飛驒800さ10-78	H16.1.19	KK-XZU371M	4,890
	梯子付消防自動車	下呂梯子 1	日野	飛驒830さ 845	H12.8.31	KL-PR4FPHF	20,780
	救助工作車	下呂救助 1	日野	飛驒800は 47	H12.11.17	KK-GX1JGDA改	7,960
	救急自動車	救急下呂中 1	トヨタ ハイメディック	飛驒830た 119	H19.12.12	CBF-TRH226S	2,693
北 消 防 署	指令車	下呂北 51	トヨタ サクシート	飛驒800さ14-30	H17.12.13	CAB-NCP59G	1,490
	その他(非緊急車)	下呂北 52	トヨタ カロ-ラバン	飛驒 44さ83-98	H10.4.16	R-EE96V	1,420
	普通消防自動車 (キャブス)	下呂北 1	日野 デュトロ	飛驒800さ20-21	H21.12.3	BDG-XZU378M	4,000
	救急自動車	救急下呂北 1	トヨタ 4WD	飛驒800さ 881	H15.3.4	TC-VCH38S	3,370
小 坂 分 署	その他車両	下呂小坂 51	日産 ダットサン	飛驒88 は13-12	H10.12.16	KC-LRMD22	3,150
	普通消防自動車 (キャブス)	下呂小坂 1	日野 デュトロ	飛驒800さ20-20	H21.12.3	BDG-XZU378M	4,000
	救急自動車	救急下呂小坂 1	トヨタ ハイメディック	飛驒800さ19-99	H21.11.12	CBF-TRH226S	2,690
南 消 防 署	指令車	下呂南 51	トヨタ カルティナ	飛驒88 や 259	H8.7.24	E-ST159G	1,990
	特殊車両	下呂南 52	スズキ キャリー	飛驒 80あ 118	H7.6.15	V-DD51T	650
	普通消防自動車 (キャブス)	下呂南 1	日野	飛驒830ち 119	H20.12.2	BDG-XZU378M	4,000
	救急自動車	救急下呂南 1	トヨタ 4WD	飛驒800さ 628	H13.11.12	GES-VCH38	3,370

2. 予 防

○ 法第17条指定防火対象物状況表	18
○ 階層建築物(棟単位)表	19
○ 建築確認同意等用途別件数	20
○ 消防用設備等関係届出事務処理状況	21
○ 火災予防条例等による届出、定期点検報告制度等状況表	22
○ 防火講習状況、防火管理講習等実施状況	23
○ 危険物施設状況表	24
○ 危険物関係各種申請・届出等、危険物施設比較表	25



広報イベント 「安心・安全のために住宅用火災警報器を設置しましょう」

2月27日 子育て支援イベント「森の宝島」 下呂交流会館
下呂市女性防火クラブのブースにて

下呂温泉

法第17条指定防火対象物状況表

平成23年3月31日現在

			防火対象物数					法第8条指定			査 察 実 施 回 数	消防用設備設置防火対象物数													
			総 数	管轄署名				総 数	甲 種	乙 種		自 火 報 知 設 備	備 屋 外 消 火 栓 設	ラ ス プ リ ン ク 設 備	備 水 噴 霧 消 火 設	備 屋 内 消 火 栓 設	器 漏 電 火 災 警 報	非 常 警 報 設 備	報 知 設 備	ガ ス 漏 れ 火 災	避 難 器 具	誘 導 灯	連 結 送 水 管	ン ト 非 常 用 コ ン セ	プ 動 力 消 防 ポン
				中 署	北 署	小 坂 分 署	南 署																		
1	イ	劇場・映画館	1	1				1		1	19														
	ロ	公会堂・集会場	62	18	23	5	16	33	25	8	34	24					3			1	36				
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等										1													
	ロ	遊技場・ダンスホール等	9	4	4		1	8	8		8	7		1	1						9				
	ハ	風俗営業																							
3	イ	カラオケボックス等																							
	ロ	待合・料理店等																							
4	イ	飲食店	31	13	9	2	7	21	17	4	27	15				3	2	7		5	28				
	ロ	百貨店・マーケット	53	19	20	2	12	24	24		41	36		1	1	8	1	18		1	36				
5	イ	旅館・ホテル	114	75	15	17	7	95	95		174	101	1	10	3	44	30	39	5	45	106	16	2		
	ロ	下宿・共同住宅等	182	120	31	6	25	10	7	3	126	33		1	2	7	12	14		29	3	3	2		
6	イ	病院・診療所等	17	9	5		3	7	7		15	11		2	2	5		4		1	16	2			
	ロ	老人介護施設(要介護)等	9	2	5		2	9	9		7	9		9		3		3		1	9	1			
	ハ	保育園・社会福祉施設等	14	9	3	1	1	11	11		13	11				2		4		1	11		1		
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	7	2	3		2	4	4		6	7				5					6				
7	イ	学校	52	14	20	6	12	36	35	1	50	47				36	1	6		10	8	1			
8	イ	図書館・博物館等	9	6	2	1		4	3	1	9	5					1	1			5				
9	イ	特殊浴場																							
	ロ	一般大衆浴場	3	1	1	1		3	2	1	3	2				1		1			3				
10	イ	車両の停車場	1	1							1														
11	イ	神社・教会・寺院	27	5	11	3	8	24	21	3	17	1					6	12			2				
12	イ	工場・作業所	289	95	108	22	64	17	17		240	98	1		3	24	2	1			5				13
	ロ	映画・テレビスタジオ																							
13	イ	自動車車庫・駐車場	26	9	9	7	1				18	1			4										
	ロ	飛行機・ヘリコプター格納庫																							
14	イ	倉庫	145	55	50	11	29	3	3		119	28	1								3				2
15	イ	その他事業所	168	63	57	17	31	32	31	1	128	41				8	4	9		5	34				
16	イ	複合用途対象物(特定)	110	63	29	5	13	51	46	5	100	50		3	1	11	5	22		19	77				1
	ロ	複合用途対象物(非特定)	35	19	13		3	2	1	1	23	7					1			2	3				
17	イ	重要文化財等	4	3	1			4	3	1	4	3													
計			1,368	606	418	106	237	399	369	30	1182	538	3	27	17	157	68	141	5	120	400	23	5		16

階層建築物(棟単位)表

平成23年3月31日現在

			全体		中署管内		北署管内		小坂分署管内		南署管内	
			地上5階未満 (地下のみを除く)	地上5階以上	地上5階未満 (地下のみを除く)	地上5階以上	地上5階未満 (地下のみを除く)	地上5階以上	地上5階未満 (地下のみを除く)	地上5階以上	地上5階未満 (地下のみを除く)	地上5階以上
1	イ	劇場・映画館	1		1							
	ロ	公会堂・集会場	62		18		23		5		16	
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等										
	ロ	遊技場・ダンスホール等	9		4		4				1	
	ハ	風俗営業										
	ニ	カラオケボックス等										
3	イ	待合・料理店等										
	ロ	飲食店	31		13		9		2		7	
4		百貨店・マーケット	53		19		20		2		12	
5	イ	旅館・ホテル	81	33	43	32	15		16	1	7	
	ロ	下宿・共同住宅等	164	18	103	17	31		5	1	25	
6	イ	病院・診療所等	15	2	7	2	5				3	
	ロ	老人介護施設(要介護)等	8	1	1	1	5				2	
	ハ	保育園・社会福祉施設等	13	1	8	1	3		1		1	
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	7		2		3				2	
7		学 校	51	1	14		19	1	6		12	
8		図書館・博物館等	8	1	5	1	2		1			
9	イ	特殊浴場										
	ロ	一般大衆浴場	3		1		1		1			
10		車両の停車場	1		1							
11		神社・教会・寺院	27		5		11		3		8	
12	イ	工場・作業所	289		95		108		22		64	
	ロ	映画・テレビスタジオ										
13	イ	自動車車庫・駐車場	26		9		9		7		1	
	ロ	飛行機・ヘリコプター格納庫										
14		倉 庫	145		55		50		11		29	
15		その他事業所	167	1	63		56	1	17		31	
16	イ	複合用途対象物(特定)	100	10	55	8	28	1	5		12	1
	ロ	複合用途対象物(非特定)	35		19		13				3	
17		重要文化財等	4		3		1					
計			1,300	68	544	62	416	3	104	2	236	1

建築確認同意等用途別件数

平成22年4月1日 ～ 平成23年3月31日

工事別 管轄署 用途別	新 築				増 築				改 築				変 更				仮 設				計
	中 署	北 署	小 坂 分 署	南 署	中 署	北 署	小 坂 分 署	南 署	中 署	北 署	小 坂 分 署	南 署	中 署	北 署	小 坂 分 署	南 署	中 署	北 署	小 坂 分 署	南 署	
住 宅	9	2			2	4	1														18
店 舗 併 用 住 宅																					
共 同 住 宅																					
店 舗	2	2	1																		5
集 会 場					1								1								2
旅 館 ・ ホ テ ル					1																1
保 養 所																					
学 校					1																1
工 場					1		1														2
倉 庫	1	1																			2
エ レ ベ ー タ ー	2																				2
工 作 物		5				1								1							7
ガ ソ リ ン ス タ ン ド																					
そ の 他	7		2	1	1																11
計	21	10	3	1	7	5	2						1	1							51

消防用設備等関係届出事務処理状況

平成22年4月1日 ～ 平成23年3月31日

届出種別 管轄署 設備の種類	着 工 届					設 置 届					検 査 数				
	中 署	北 署	小 坂 分 署	南 署	合 計	中 署	北 署	小 坂 分 署	南 署	合 計	中 署	北 署	小 坂 分 署	南 署	合 計
消 火 器	1				1	11	3	2	1	17	11	3	2	1	17
屋 内 消 火 栓 設 備	5	1		1	7	5	2		1	8	5	2		1	8
ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	1	2		2	5	1	1		2	4	1	1		2	4
水 噴 霧 消 火 設 備															
動 力 消 防 ポ ンプ 設 備									1	1				1	1
自 動 火 災 報 知 設 備	14	5	3	3	25	27	7	3	6	43	27	6	3	6	42
漏 電 火 災 報 知 設 備	1				1	1				1	1				1
非常放送・非常警報設備	4	1			5	4	1			5	4	1			5
カ`ス漏れ火災警報設備															
避 難 器 具															
誘 導 灯	6	1	1	1	9	14	4	3	1	22	14	3	3	1	21
連 結 送 水 管															
非 常 コ ン セ ント 設 備															
屋 外 消 火 栓 設 備								1		1			1		1
フ`ド・ダ`ク等自動消火設備															
そ の 他	1			1	2	1	1	1	3	6	1	1		3	5
計	33	10	4	8	55	64	19	10	15	108	64	17	9	15	105

火災予防条例等による届出

平成22年4月1日 ～ 平成23年3月31日

管 轄 署 区 分	中 署	北 署	小坂分署	南 署	計
防火対象物工事計画届	14	4	2	1	21
防火対象物使用開始届	8	4		1	13
防火管理者選・解任届	38	26	8	15	87
消 防 計 画 届	59	29	10	20	118
消防用設備点検報告届	453	244	77	146	920
ホ`イラー・かまど等設置届	5	1		1	7
少量危険物貯蔵取扱届	5	18	7	17	47
変電・発電・蓄電池設備	9	7	1	2	19
液化石油ガス貯蔵					0
火災とまぎらわしい行為	5	1	6		12
煙火仕掛け又は打ち上げ	8	4	5	3	20
道 路 工 事 届	75	86	32	70	263
そ の 他	31	0	15	8	54
計	710	424	163	284	1,581

定期点検報告制度等状況表

平成22年4月1日～平成23年3月31日

管 轄 署	定期点検義務対象物	点検実施対象物	特例認定証交付対象物
中 署	32	32	29
北 署	11	9	7
小坂分署	3	3	3
南 署	7	7	7
計	53	51	46

防 火 講 習 状 況

平成22年4月1日 ～ 平成23年3月31日

防 火 講 習 (消防訓練含む)	実施回数(件)	参加人員(人)	講習時間(時間)	出向職員数(人)
	357	16,435	182	1,061

《講習団体・対象物別》

	実施回数(件)	参加人員(人)	講習時間(時間)	出向職員数(人)
学 校	48	7,296	38	148
保 育 園	20	1,344	14	60
旅 館 ・ ホ テ ル	108	1,440	46	360
そ の 他 事 業 所	141	3,447	64	423
消 防 団				
女 性 防 火 ク ラ ブ				
地 区 住 民	10	2,466	3	20
そ の 他	30	442	15	50
計	357	16,435	182	1,061

《講習内容別》

	実施回数(件)	参加人員(人)	講習時間(時間)	出向職員数(人)
消 防 訓 練	321	13,214	129	955
講 話	20	2,284	30	71
そ の 他	16	937	22	35
計	357	16,435	182	1,061

防火管理講習等実施状況

(人)

種 別 \ 年 度	～6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	計
甲種防火管 理新規講習	520	66	62	53	55	48	56	48	49	48	44	48	39	52	46	40	50	1,324
甲種防火管 理再講習													24	5	5	5	0	39
乙種管理者 講習	73																	73
特 別 講 習 (消防実務講習)	135	39	24	29	73	24	41	37	29	31	29	35	45	36	36	30	38	711

危険物施設状況 (完成検査済証交付施設数)

平成23年3月31日現在

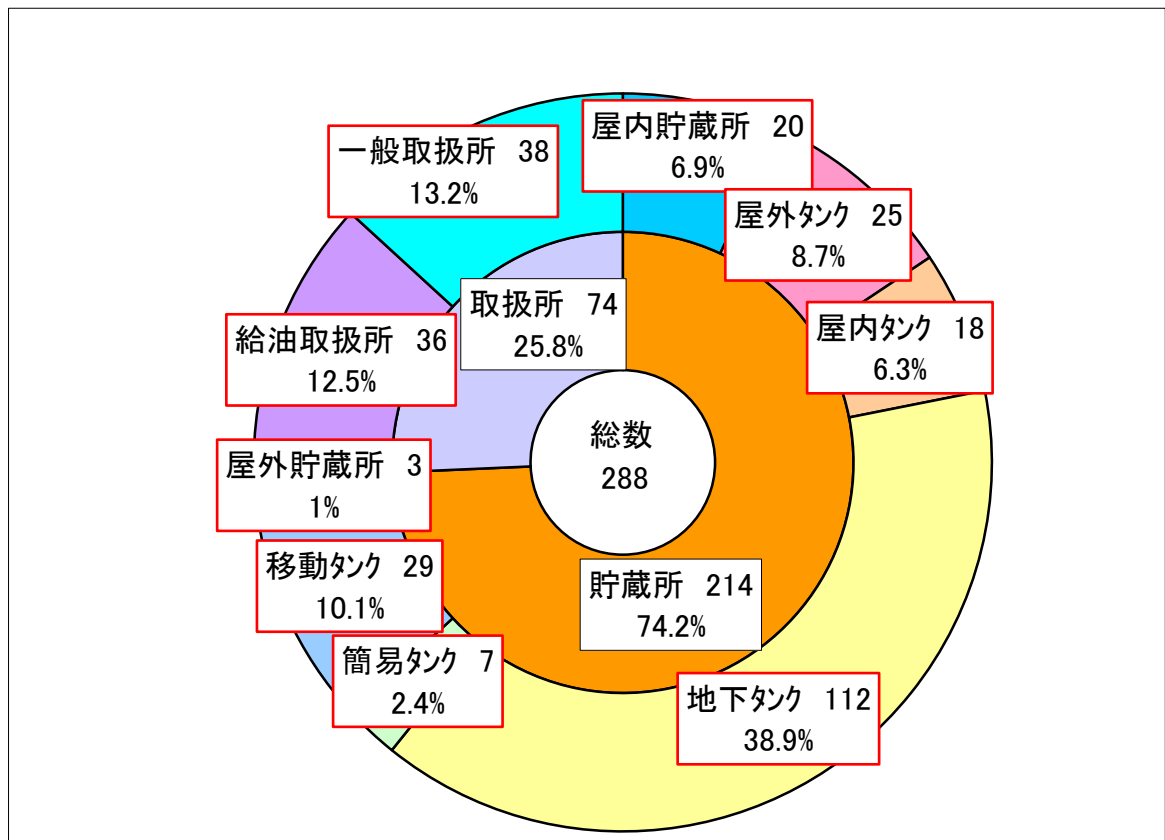
施設名 施設数 区分		貯 蔵 所							取 扱 所			計
		屋内貯蔵所	屋外タンク所	屋内タンク所	地下タンク所	簡易タンク所	移動タンク所	屋外貯蔵所	給取扱所		一般取扱所	
									営業用	自家用		
		20	25	18	112	7	29	3	28	8	38	288
地域名	萩原	6	2	3	24	3	7	3	7	1	10	66
	小坂	3	3	2	10		3		3	2	2	28
	下呂	5	11	6	58	3	14		11	3	14	125
	金山	6	9	6	17	1	4		6	1	9	59
	馬瀬			1	3		1		1	1	3	10
種別区分	第 1 類											0
	第 2 類											0
	第 3 類											0
	第 4 類	20	25	18	112	7	29	3	28	8	38	288
	第 5 類											0
	第 6 類											0
	混 在											0
倍数別区分	5 倍 以 下	11	8	15	73	7	29	3			24	170
	5 倍 を こ え 1 0 倍 以 下	7	9	3	23					1	9	52
	1 0 倍 を こ え 5 0 倍 以 下	2	8		14					7	5	36
	5 0 倍 を こ え 1 0 0 倍 以 下				2				6			8
	1 0 0 倍 を こ え 1 5 0 倍 以 下								10			10
	1 5 0 倍 を こ え 2 0 0 倍 以 下								8			8
	2 0 0 倍 を こ え 1 0 0 0 倍 以 下								4			4

危険物関係各種申請・届出等

平成22年4月1日 ～ 平成23年3月31日

種 別 施 設 名	貯 蔵 所							取 扱 所			計
	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 所	屋 内 タ ン ク 所	地 下 タ ン ク 所	簡 易 タ ン ク 所	移 動 タ ン ク 所	屋 外 貯 蔵 所	給 取 油 扱 所		一 般 取 扱 所	
								営 業 用	自 家 用		
設 置 許 可 申 請							2			1	3
変 更 許 可 申 請				1		2		6		1	10
完 成 検 査 申 請				1		2	2	4		2	11
仮 使 用 承 認 申 請								6			6
廃 止 届	1	1		2		2			1		7
資 料 提 出 届				2				8	1		11
計	1	1		6		6	4	24	2	4	48

危険物施設比較表



3. 火 災

○ 平成22年管内火災概況	26
○ 地域別月別火災件数・月別損害額状況	27
○ 年別火災発生状況	28
○ 過去10年間の発生件数の推移・過去10年間の損害額の推移	29
○ 建物火災年別及び用途別・原因別火災状況	30

平成22年度火災予防に関するポスター募集事業
(岐阜県少年消防クラブ運営協議会・下呂市防火管理者連絡協議会)



(一般部門)

下呂市長賞

岐阜県少年消防クラブ運営指導協議会長賞

細江美南海さん(下呂市立中原小学校6年生)の作品



(住宅火災警報器部門)

下呂市長賞

岐阜県教育委員会賞

杉山 舞さん(下呂市立下原小学校5年生)の作品

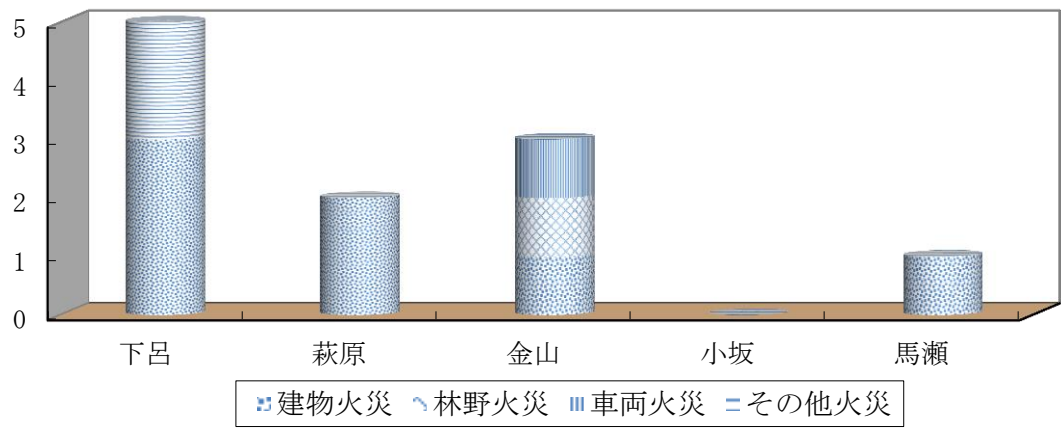
下呂温泉

平成22年管内火災概況

区 分		平成22年	平成21年	比較	下呂	萩原	金山	小坂	馬瀬
出火件数 (件)	計	11	15	△ 4	5	2	3	0	1
	建物火災	7	6	1	3	2	1		1
	林野火災	1	1	0			1		
	車両火災	1	3	△ 2			1		
	その他火災	2	5	△ 3	2				
焼損面積	建物(m ²)	526	19	507	60	466			
	林野(a)	3	1	2			3		
損害額 (千円)	計	33,393	12,093	21,300	5,820	27,451	120	0	2
	建物火災	33,275	7,746	25,529	5,820	27,451	2		2
	林野火災	0	40	△ 40					
	車両火災	118	4,245	△ 4,127			118		
	その他火災	0	62	△ 62					
焼損棟数 (棟)	計	13	6	7	3	8	1	0	1
	全 焼	3	0	3		3			
	半 焼	1	0	1		1			
	部分焼	2	2	0	2				
	ぼ や	7	4	3	1	4	1		1
り災世帯(世帯)		12	2	10	2	8	1		1
り災人員(人)		31	3	28	3	26	1		1
死 者(人)		1	0	1	1				
負傷者(人)		4	4	0		2	2		

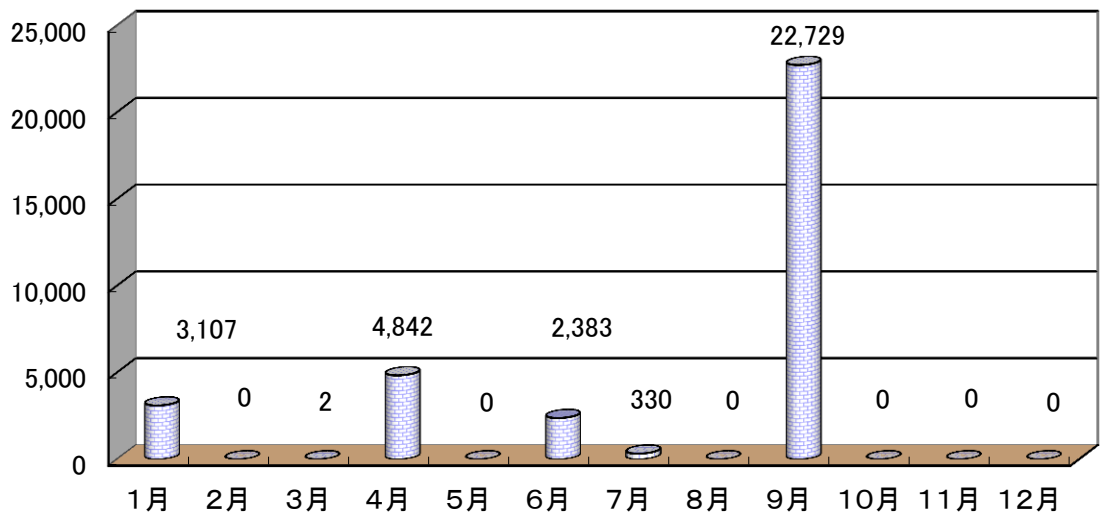
【地域別火災件数】

平成22年中（件）



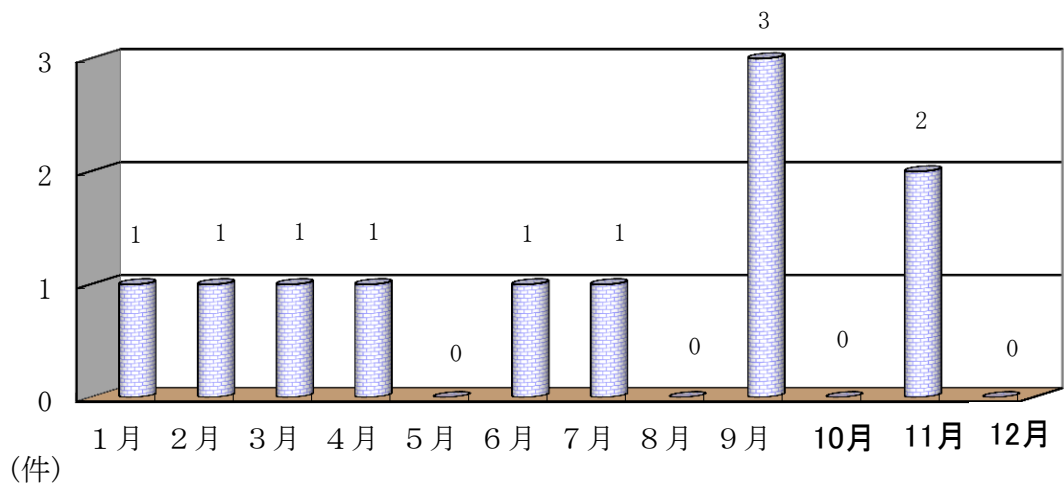
【月別損害額】

平成22年中（千円）



【月別火災件数】

平成22年中（件）

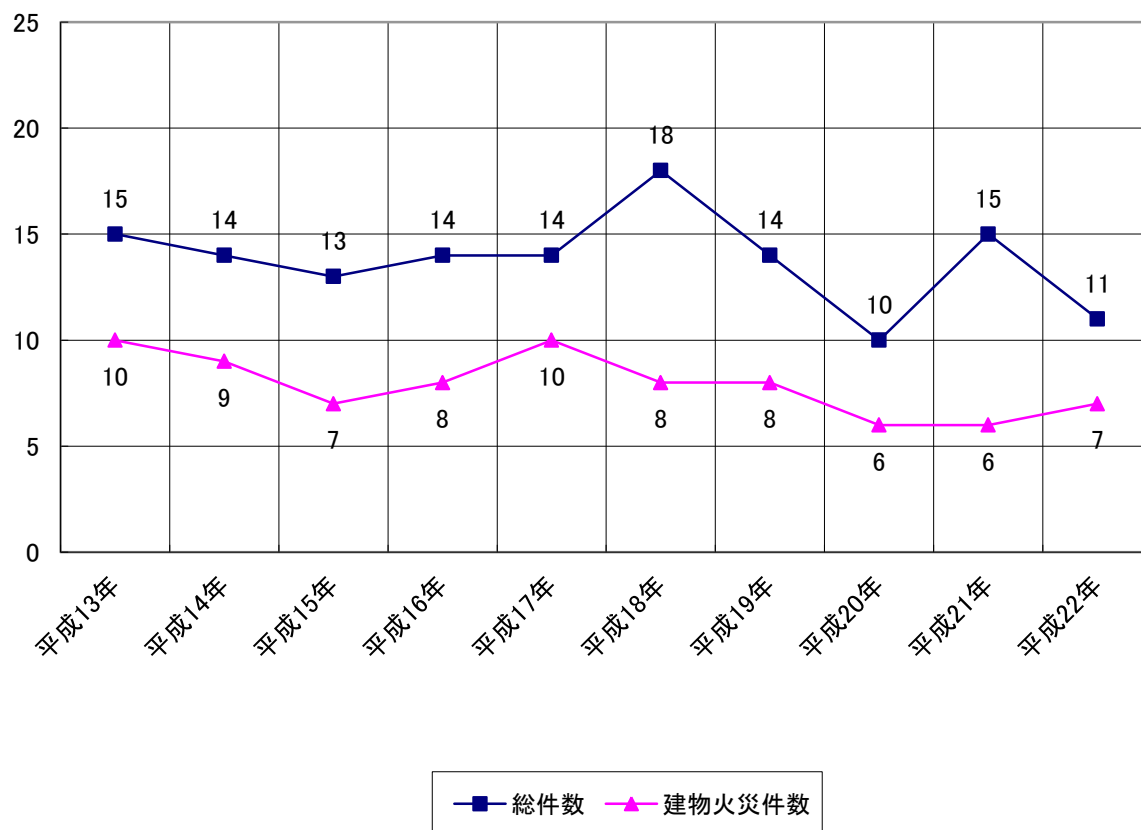


年 別 火 災 発 生 状 況

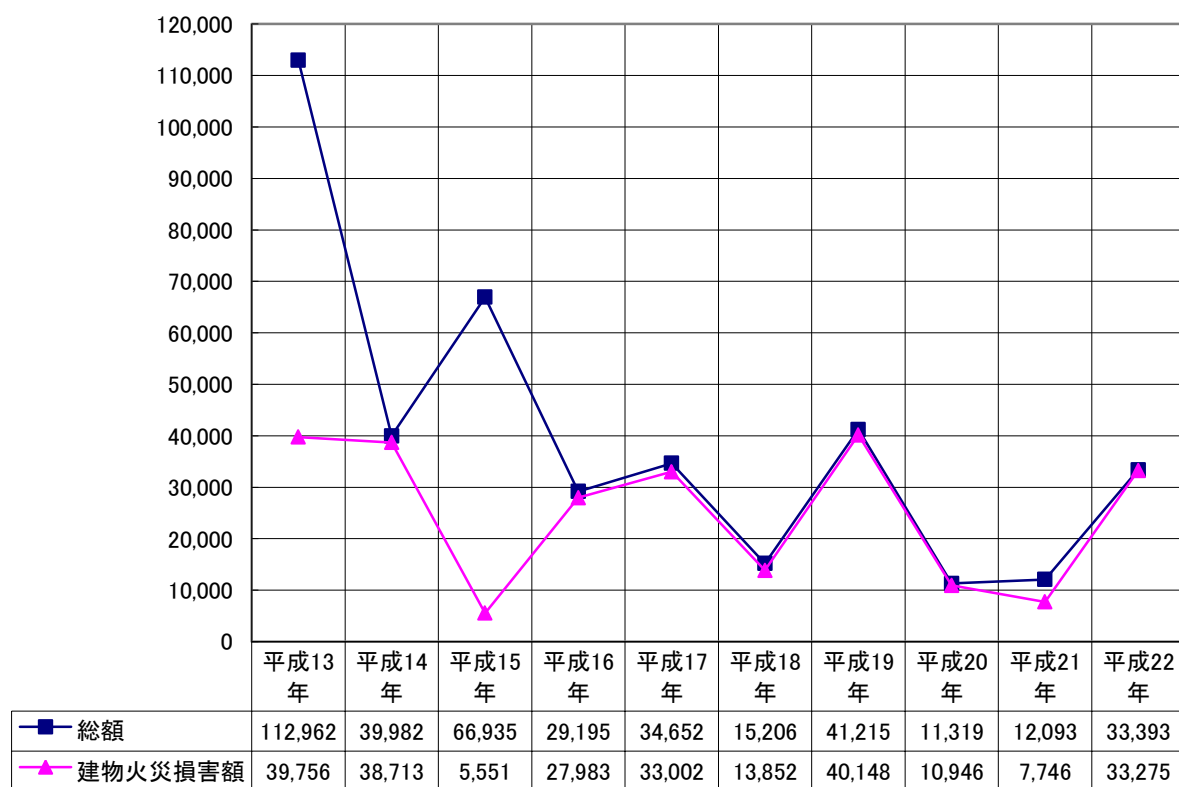
(平成10年～平成22年)

火災状況 区 分		火災件数(件)					焼損面積		火災損害額(千円)					焼損棟数(棟)					り災世帯数等(人)			
		計	建物 火災	林 野 火災	車 両 火災	そ の 他 火災	建 物 (㎡)	林 野 (a)	計	建物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 火 災	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	り 災 世 帯	り 災 人 員	死 者	負 傷 者
合 計		138	79	7	25	27	4,226	2,722	396,952	250,972	73,412	71,130	1,438	95	23	7	32	33	56	178	8	20
	平 成 13 年	15	10	2	2	1	644	2,684	112,962	39,756	73,125	81		14	6		5	3	5	15	2	2
	平 成 14 年	14	9	1	2	2	323	27	39,982	38,713	35	1,149	85	10	3		5	2	6	20		2
	平 成 15 年	13	7		2	4	145		66,935	5,551		60,752	632	9	3		5	1	4	16	2	
	平 成 16 年	14	8	1	3	2	601	5	29,195	27,983	212	1,000		8	2	2	1	3	7	24	1	2
	平 成 17 年	14	10		3	1	575	1	34,652	33,002		1,650		10	2	2	4	2	6	17		3
	平 成 18 年	18	8		3	7	50		15,206	13,852		695	659	8			4	4	4	17	2	1
	平 成 19 年	14	8		4	2	668		41,215	40,148		1,067		8	2	1	2	3	5	20		2
	平 成 20 年	10	6	1	2	1	675	1	11,319	10,946		373		9	2	1	2	4	5	15		
	平 成 21 年	15	6	1	3	5	19	1	12,093	7,746	40	4,245	62	6			2	4	2	3		4
	平 成 22 年	11	7	1	1	2	526	3	33,393	33,275		118		13	3	1	2	7	12	31	1	4

【過去10年間の火災発生件数の推移】



【過去10年間の損害額の推移】



建物火災年別及び用途別の原因別火災状況

(平成11年～平成22年)

区 分	件 数 (件)	一般火気										LPG			油脂				高温体					電気										その他											
		焚	た	焼	か	マ	消	ポ	煙	こ	ス	天	コ	風	石	風	ジ	灯	煙	マ	軸	ブ	ブ	電	コ	電	電	電	電	電	扇	パ	変	生	火	危	放	粉	寄	ア	溶	落	そ	不	
		火	こ	却	ま	ッ	し炭・石炭再燃	イ ラ	突の飛び火	た つ	ト ー ブ	ぶ ら 油	ン ロ	呂 釜	油 ストーブ	呂 釜	ェットヒーター	油 バーナー	突 加 熱	フ ラ ー	受 け	ー リ ー	ブレーキドラム	電 気 配 線	コ ン セ ン ト	電 気 溶 接	電 気 こ た つ	電 気 コ ン ロ	電 球	電 気 ス ト ー ブ	風 機	バッ テ リ ー	変 圧 器 の 加 熱	生 石 灰	火 遊 び	危 険 物	火	粉 塵 爆 発	寄せ 焼き・蛙 焼	ア セ チ レ ン 切 断 機	溶 接 の 火 花	雷	の 他	明	
割合(%)	112	5%	8%	0%	1%	0%	3%	0%	1%	0%	2%	##	6%	1%	3%	0%	0%	1%	1%	1%	0%	0%	0%	6%	4%	0%	0%	0%	0%	3%	0%	1%	0%	1%	0%	3%	3%	2%	1%	1%	0%	0%	##	##	
平成11年	9											1																									1								7
平成12年	7				1							1	1		1																						1						1	1	
平成13年	10		1						1			2		1				1																1				1						2	
平成14年	9						1					1	1											1	1					1								1		1				1	
平成15年	7	1									1	2													2																		1		
平成16年	8											1	1																									1					1	4	
平成17年	10	1					2					3												1												1							1	1	
平成18年	8	1											2											2																			1	2	
平成19年	8	1	3																					2					2																
平成20年	10		1										1		2					1												1							1				2	1	
平成21年	15	1	1								1		1											1	1														1					4	4
平成22年	11	1	3									1							1																		1								3

4. 救急・救助

○ 事故種別救急出動件数・事故種別出動比率	31
○ 事故種別救急搬送人員・事故種別救急搬送人員比率	32
○ 月別救急出動件数・搬送人員の事故種別傷病程度	33
○ 地域別救急出動件数・傷病者住所別救急搬送人員	34
○ 時間別救急出動件数・曜日別救急出動件数	35
○ 救急車が救急現場へ到着するまでの時間別件数 救急車が出動してから傷病者を医師に引継ぐまでの時間別人員	36
○ 過去25年間の救急出動件数	37
○ 平成22年救助統計	38



下呂温泉

事故種別救急出動件数

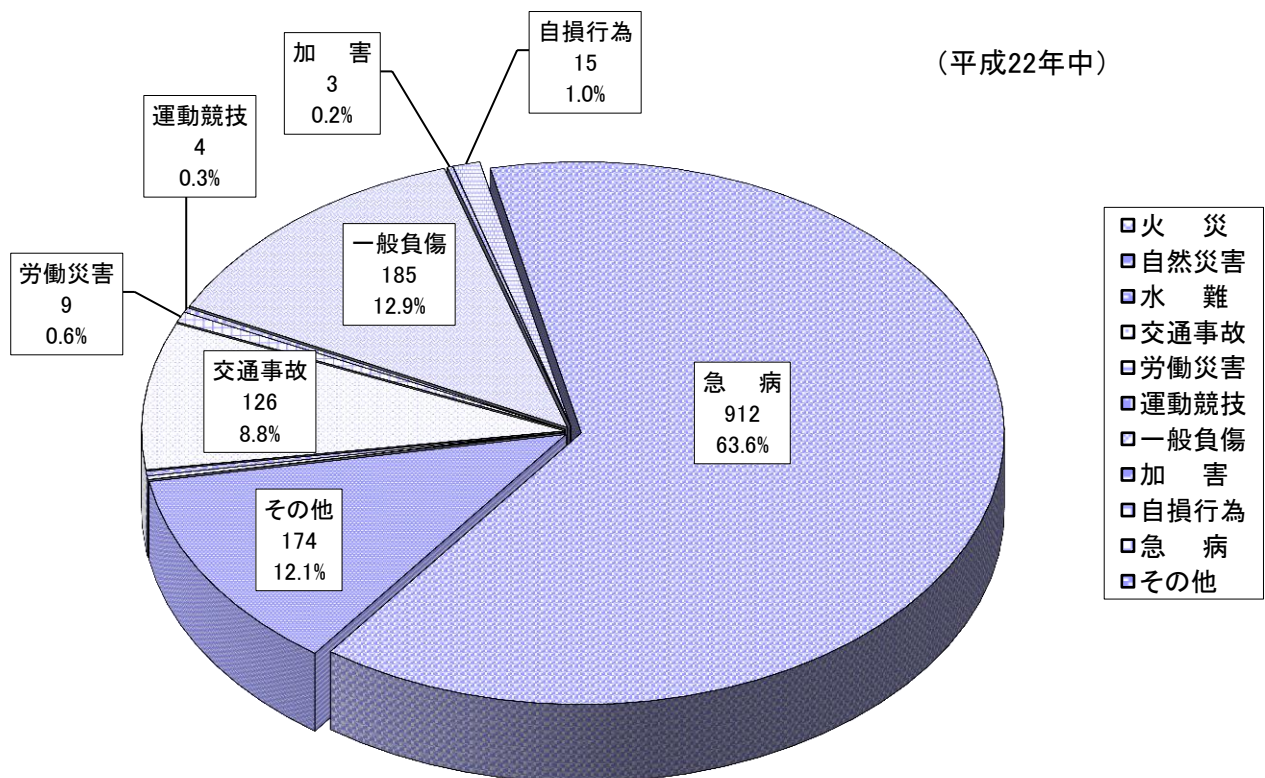
(平成22年中)

	事故種別											その他内訳				計
	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他	
計	3		4	126	9	4	185	3	15	912	174	162			12	1,435
中消防署			1	42	3	3	85	1	4	415	84	73			11	638
北消防署 (小坂分署含)	2		2	55	4	1	66	2	6	372	52	51			1	562
南消防署	1		1	29	2		34		5	125	38	38				235

(救急応援出動39件) ※救急応援出動とは、CPA患者発生時の救急隊の応援出動

事故種別救急出動比率

(平成22年中)



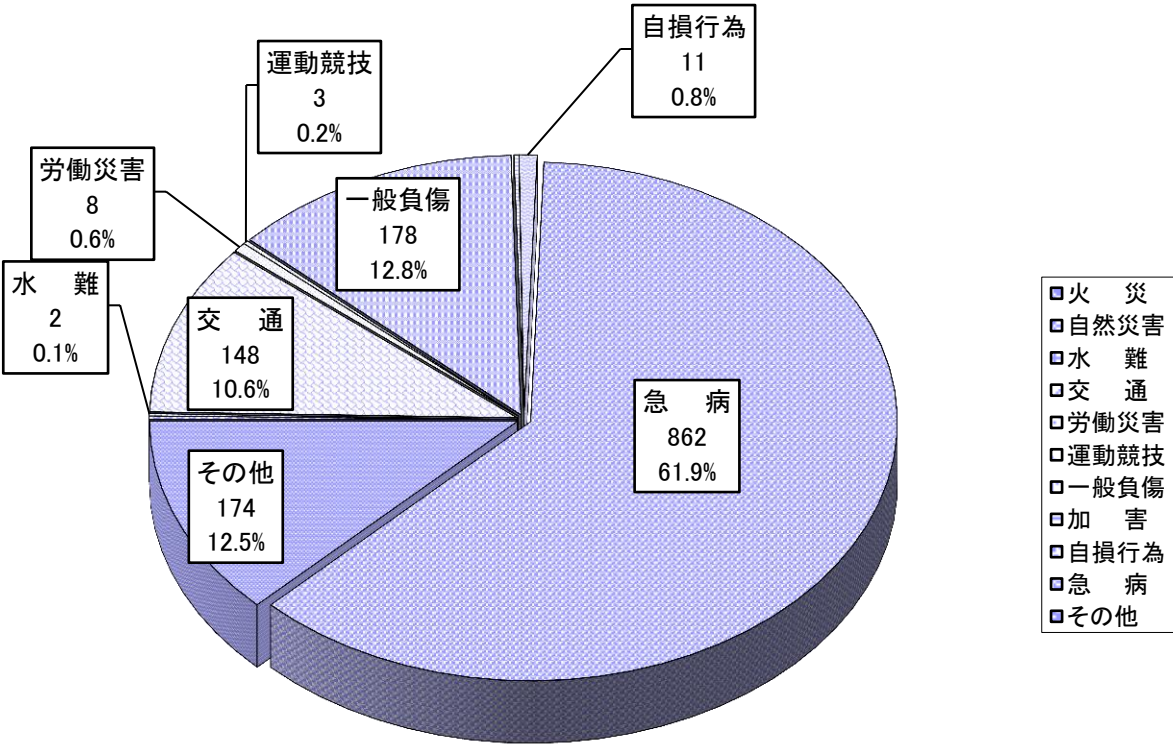
事故種別救急搬送人員

(平成22年中)

	計	事故種別										
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	1,392	3	0	2	148	8	3	178	3	11	862	174
中消防署	624				55	3	3	84	2	3	390	84
北消防署 (小坂分署含)	540	2		1	62	3		61	1	5	353	52
南消防署	228	1		1	31	2		33		3	119	38

事故種別救急搬送人員比率

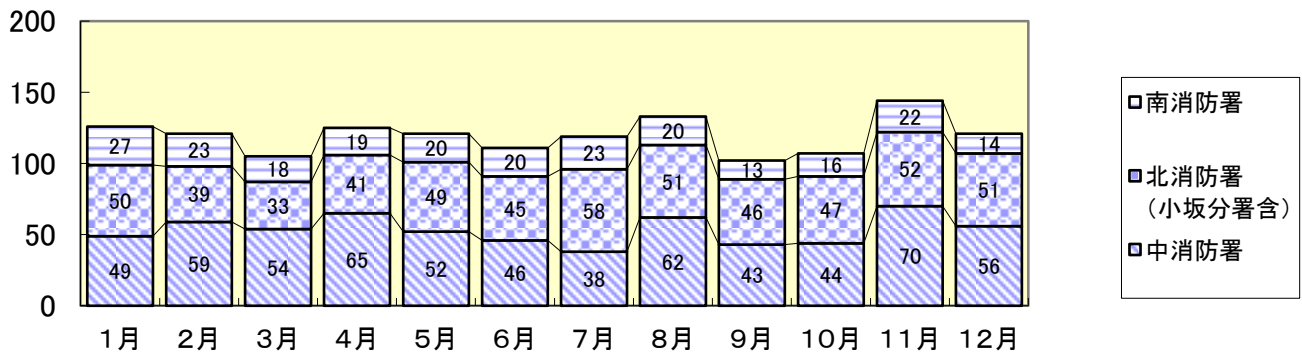
(平成22年中)



月別救急出動件数

(平成22年中)

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	署小計
中消防署	49	59	54	65	52	46	38	62	43	44	70	56	638
北消防署 (小坂分署含)	50	39	33	41	49	45	58	51	46	47	52	51	562
南消防署	27	23	18	19	20	20	23	20	13	16	22	14	235
合計	126	121	105	125	121	111	119	133	102	107	144	121	1,435



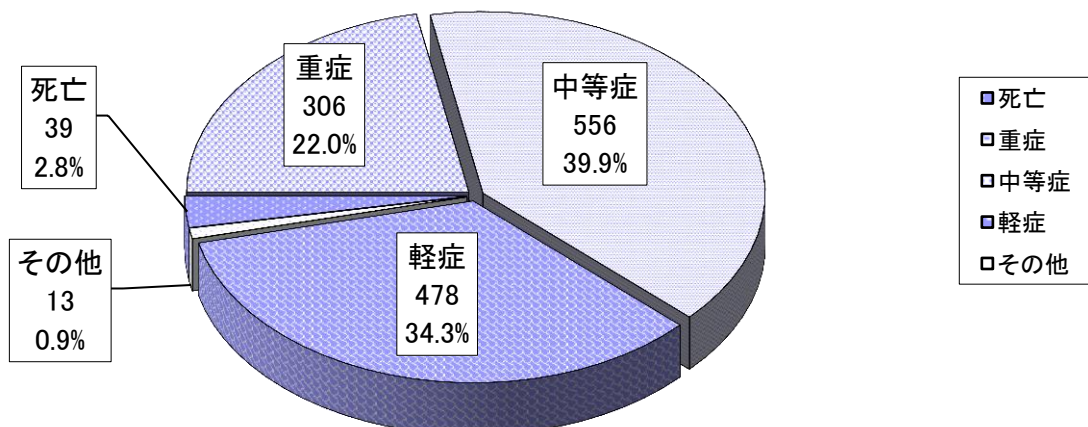
救急搬送人員の事故種別傷病程度

(平成22年中)

種 別 程 度	計	事 故 種 別										
		火 災	自然災害	水 難	交 通	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	そ の 他
死 亡	39				5			3		3	28	
重 症	306	1		1	12	3		33	1	7	167	81
中 等 症	556				33	3	1	68		1	383	67
軽 症	478	2		1	97	2	2	74	2		283	15
そ の 他	13				1						1	11
計	1,392	3	0	2	148	8	3	178	3	11	862	174

傷病者傷病程度

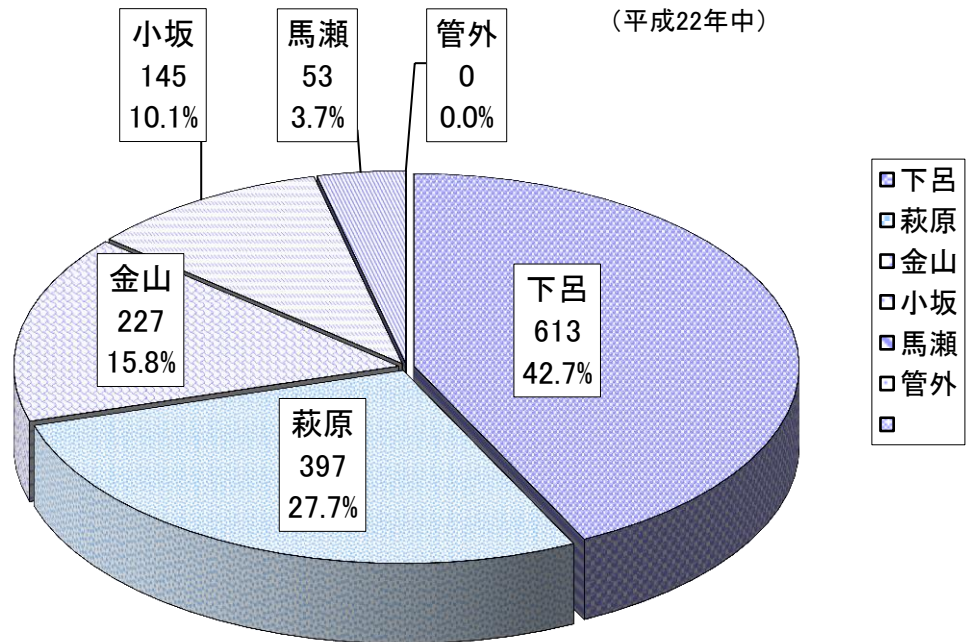
(平成22年中)



地域別救急出動件数

(平成22年中)

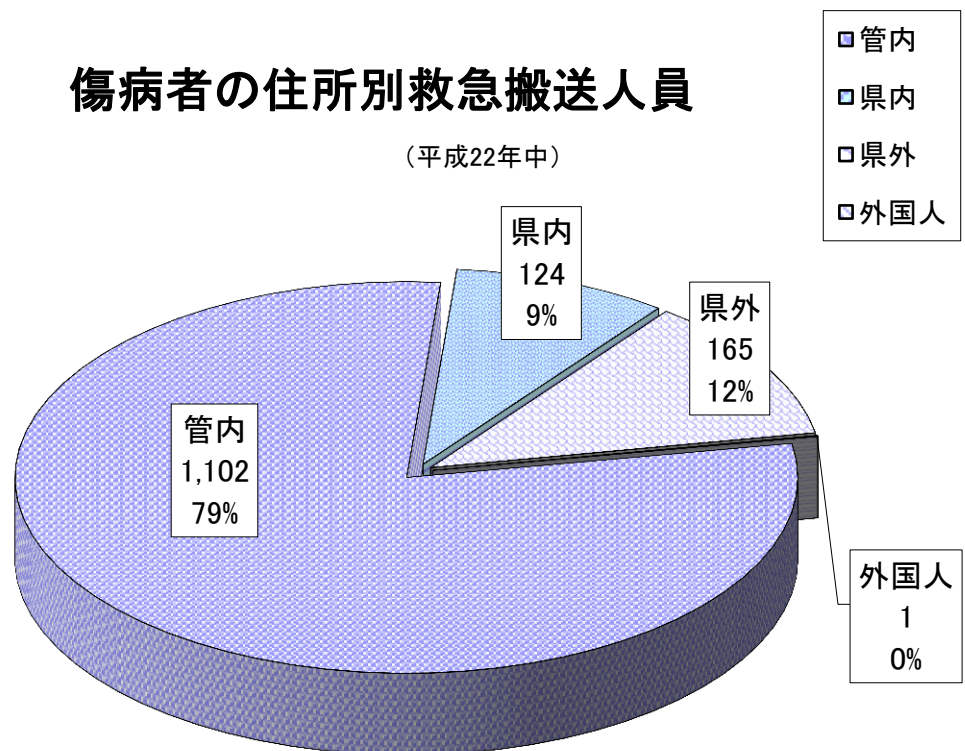
地域名	件数
下呂	613
萩原	397
金山	227
小坂	145
馬瀬	53
管外	0
計	1,435



傷病者の住所別救急搬送人員

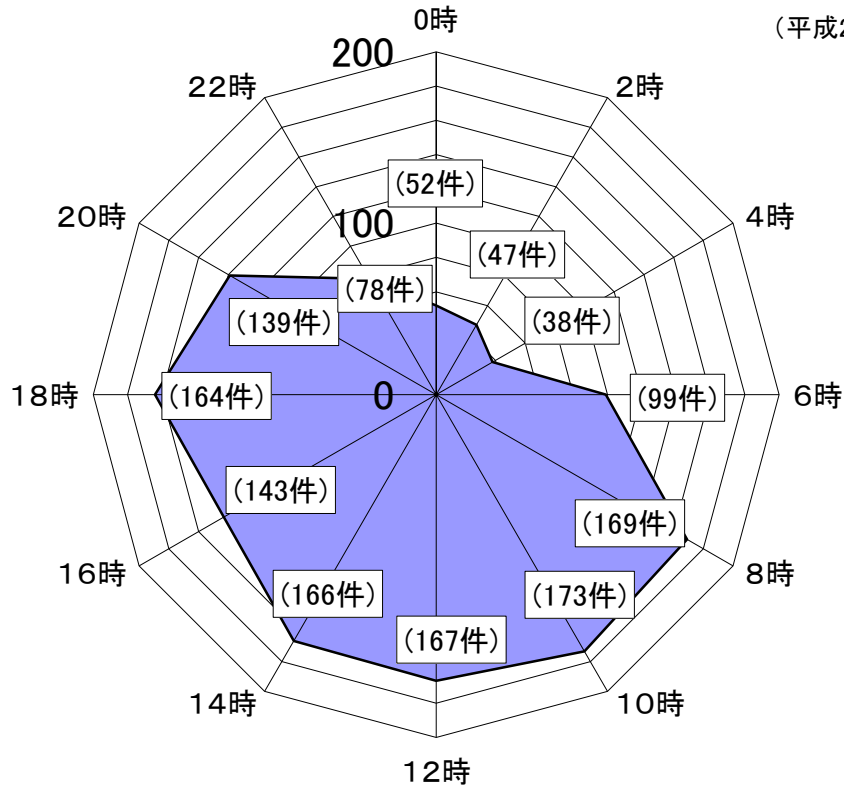
(平成22年中)

地域名	人数
管内	1,102
県内	124
県外	165
外国人	1
計	1,392



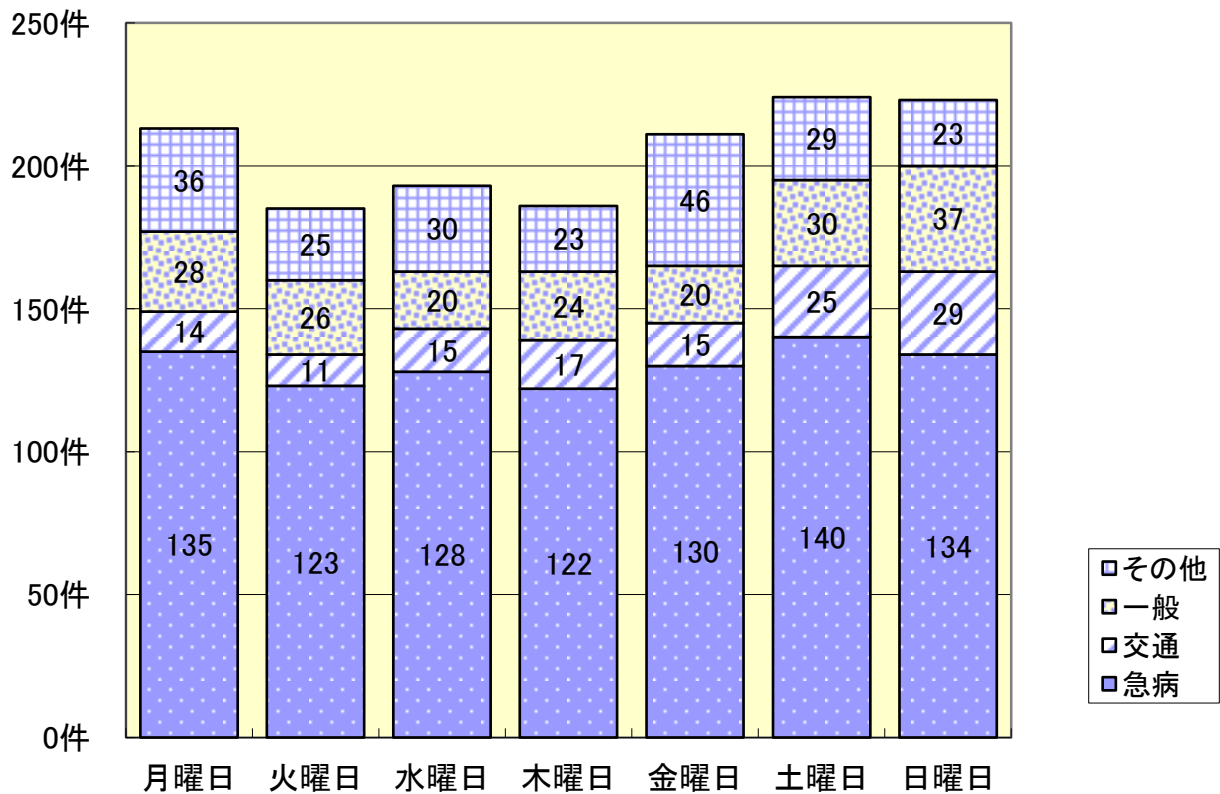
時間別救急出動件数

(平成22年中)



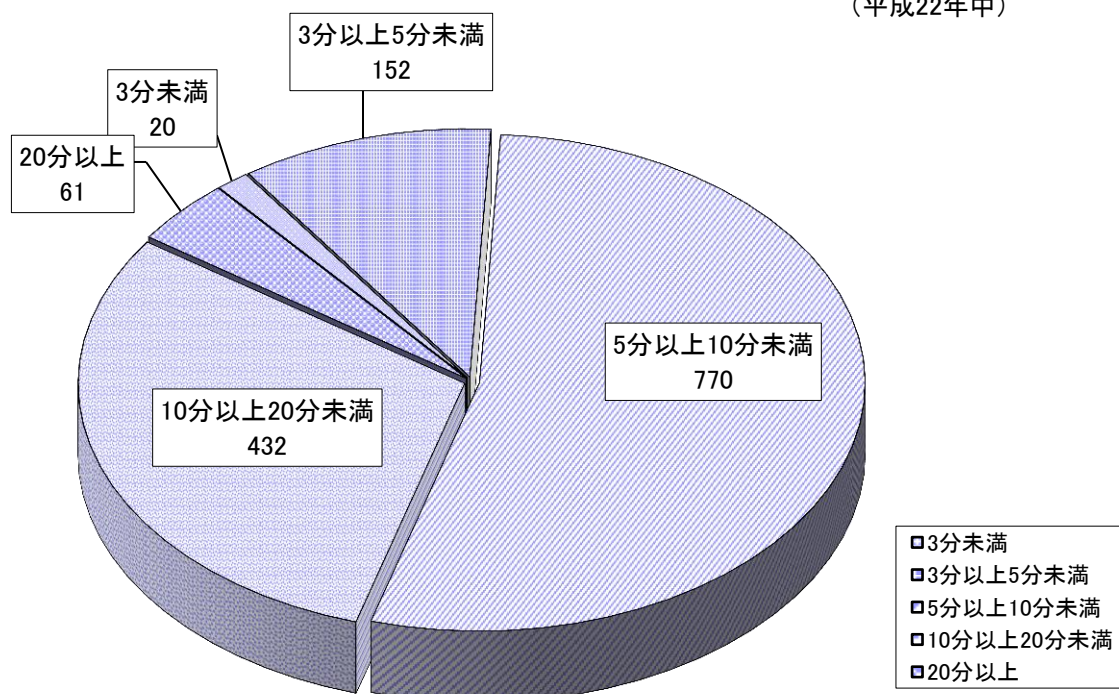
曜日別救急出動件数

(平成22年中)



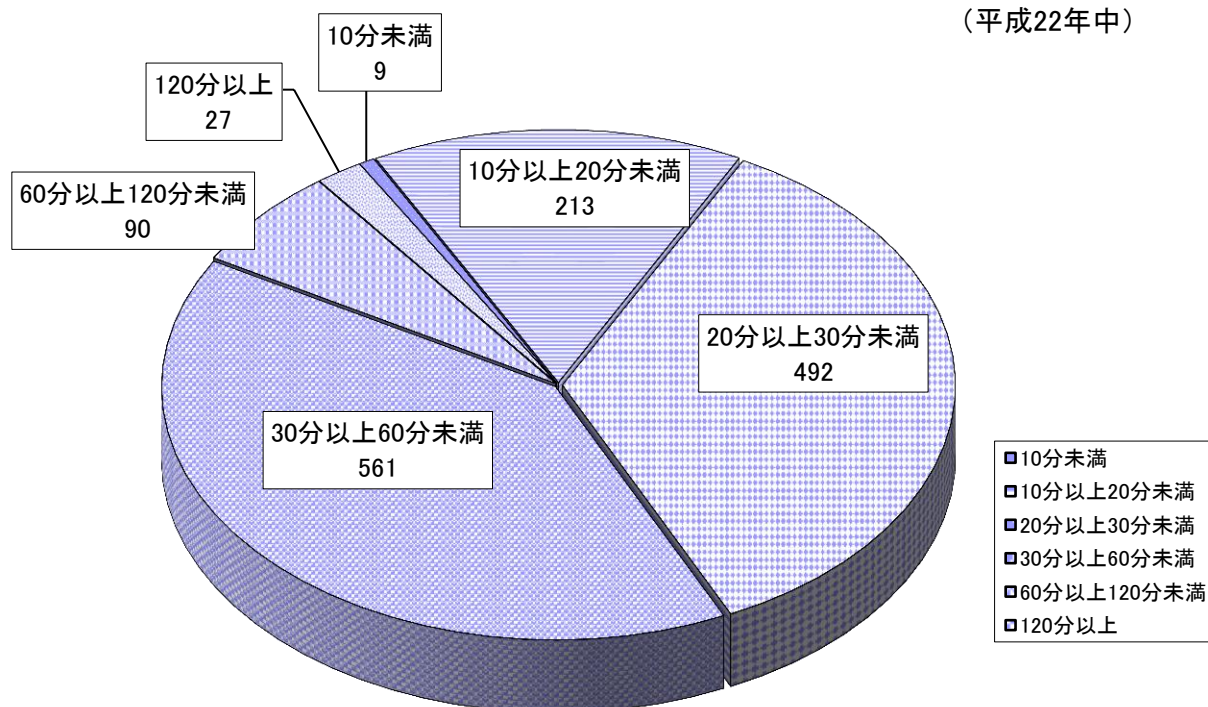
救急車が救急現場へ到着するまでの 時間別件数

(平成22年中)



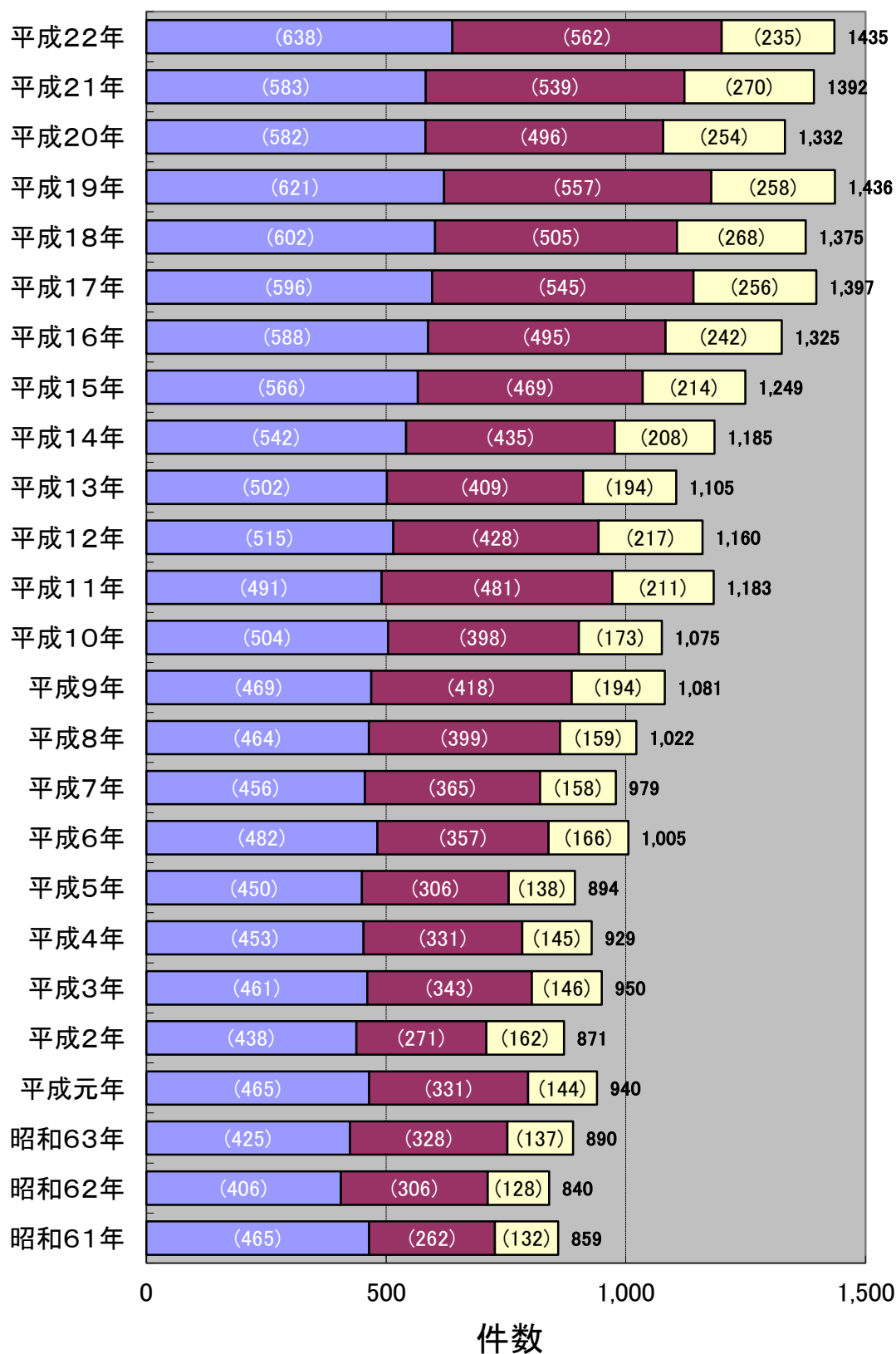
救急車が出動してから傷病者を 医師にひきつぐまでの時間別人員

(平成22年中)



過去25年間の救急出動件数

■ 中署
■ 北署
■ 南署
計



救 助 統 計

【発生地区別活動件数及び救助人員】

平成22年中

	全出動 件 数	実際に救助した件数と人員											
		計		下呂地域		萩原地域		金山地域		小坂地域		馬瀬地域	
事 故 種 別	29 件	13 件	14 人	1 件	1 人	5 件	5 人	4 件	5 人	3 件	3 人	0 件	0 人
交 通 事 故	20 件	7 件	8 人	0 件	0 人	4 件	4 人	2 件	3 人	1 件	1 人	0 件	0 人
水 難 事 故	2 件	1 件	1 人	0 件	0 人	0 件	0 人	0 件	0 人	1 件	1 人	0 件	0 人
機 械 事 故	3 件	1 件	1 人	0 件	0 人	0 件	0 人	0 件	0 人	0 件	0 人	0 件	0 人
建物事故(火災含)	0 件	0 件	0 人	0 件	0 人	0 件	0 人	1 件	1 人	0 件	0 人	0 件	0 人
そ の 他	4 件	4 件	4 人	1 件	1 人	1 件	1 人	1 件	1 人	1 件	1 人	0 件	0 人

【過去5年間の発生地区別活動件数及び救助人員】

	全出動 件 数	実際に救助した件数と人員											
		計		下呂地域		萩原地域		金山地域		小坂地域		馬瀬地域	
17年度	43 件	22 件	27 人	6 件	8 人	6 件	9 人	7 件	7 人	0 件	0 人	3 件	3 人
18年度	22 件	14 件	15 人	6 件	6 人	3 件	4 人	3 件	3 人	0 件	0 人	2 件	2 人
19年度	28 件	7 件	8 人	4 件	5 人	2 件	2 人	0 件	0 人	1 件	1 人	0 件	0 人
20年度	21 件	7 件	10 人	1 件	1 人	2 件	5 人	1 件	1 人	3 件	3 人	0 件	0 人
21年度	27 件	9 件	9 人	6 件	6 人	1 件	1 人	1 件	1 人	1 件	1 人	0 件	0 人
22年度	29 件	13 件	14 人	1 件	1 人	5 件	5 人	4 件	5 人	3 件	3 人	0 件	0 人

5. 気象・通信

○ 気象観測の概要・年間天候統計	39
○ 気象観測統計	40
○ 降水量統計・月別気温統計・月別相対湿度統計	41
○ 119番通報受信統計	42
○ 携帯119番通報の推移・緊急通報システム受信統計 救急医療情報案内システム統計	43



エマルゴ災害演習訓練

下呂温泉

気 象 観 測 の 概 要

観測場所

下呂市森363番地1

下呂市消防本部

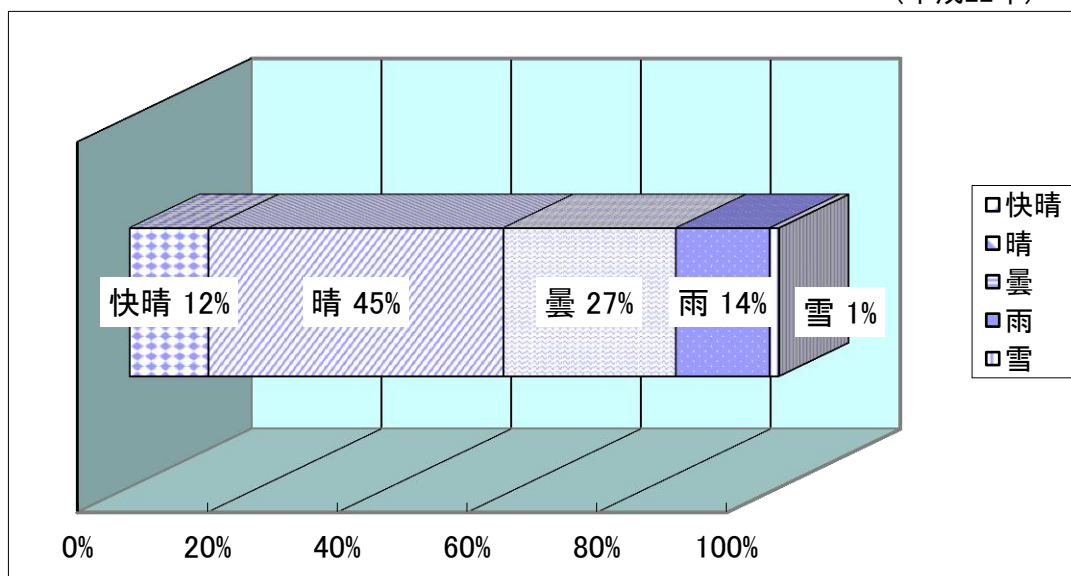
観測時間

毎日 午前9時

その他 異常乾燥時・台風接近時は適時に観測

年 間 天 候 統 計

(平成22年)



天気 \ 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	割合	月平均日数
快晴	4	3	6	1	6	3	2	5	6	3	3	1	43	12%	3.6
晴	14	11	10	13	15	12	16	13	13	12	16	15	160	45%	13.3
曇	6	10	8	6	3	11	8	10	5	10	6	11	94	27%	7.8
雨	2	3	6	8	6	4	5	3	5	4	3	2	51	14%	4.3
雪	4											1	5	1%	0.4
計	30	27	30	28	30	30	31	31	29	29	28	30	353	100%	29.4

※欠測日12日間は集計から除いた。

気象観測統計表

観測場所 岐阜県下呂市森363番地1

下呂市消防本部

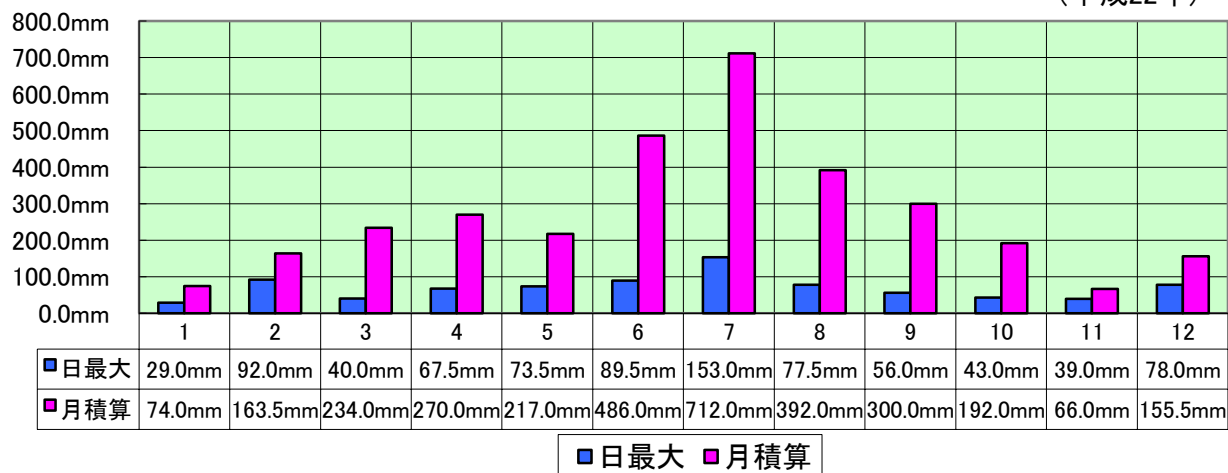
(平成22年)

月	平均風速	平均風向	瞬間最大 風 速	瞬間最大 時 風 向	月平均 気 温	月最高 気 温	月最低 気 温	月 平 均 相対湿度	月 最 高 相対湿度	月 最 低 相対湿度	実効湿度	現地気圧	海面気圧	10分最大 雨 量	時間最大 雨 量	日最大 雨 量	月積算 雨 量
1	1.6m/s	西北西	15.8m/s	北北西	1.0℃	11.1℃	-6.5℃	83.2%	99.4%	38.4%	83.8%	973.8hPa	1018.8hPa	1.5mm	5.0mm	29.0mm	74.0mm
2	2.5m/s	北西	20.8m/s	北北西	3.6℃	19.3℃	-5.3℃	84.6%	100.0%	16.6%	85.0%	973.9hPa	1018.4hPa	2.0mm	9.0mm	92.0mm	163.5mm
3	2.5m/s	北西	21.3m/s	北西	6.4℃	20.8℃	-2.1℃	75.8%	100.0%	6.2%	76.2%	974.1hPa	1018.1hPa	9.0mm	12.5mm	40.0mm	234.0mm
4	2.5m/s	北西	19.3m/s	北北西	10.5℃	21.9℃	-0.9℃	71.6%	98.0%	17.6%	71.5%	974.4hPa	1017.8hPa	5.0mm	9.0mm	67.5mm	270.0mm
5	2.5m/s	南東	21.2m/s	北北西	16.4℃	31.2℃	3.6℃	69.2%	97.8%	9.0%	69.5%	969.7hPa	1011.9hPa	5.0mm	15.0mm	73.5mm	217.0mm
6	1.7m/s	南東	16.6m/s	北北西	21.7℃	33.2℃	11.3℃	79.1%	97.3%	25.5%	77.8%	969.7hPa	1011.2hPa	8.5mm	27.0mm	89.5mm	486.0mm
7	1.4m/s	南東	18.3m/s	北西	25.3℃	37.9℃	19.1℃	81.0%	97.0%	23.9%	80.9%	969.6hPa	1010.4hPa	13.5mm	41.5mm	153.0mm	712.0mm
8	1.4m/s	南東	14.0m/s	南東	27.0℃	37.4℃	21.1℃	80.2%	96.9%	29.1%	80.8%	973.5hPa	1014.2hPa	16.0mm	32.0mm	77.5mm	392.0mm
9	2.0m/s	南東	18.7m/s	北西	23.2℃	37.3℃	11.5℃	77.4%	97.1%	30.0%	76.9%	971.5hPa	1012.6hPa	7.0mm	15.0mm	56.0mm	300.0mm
10	2.0m/s	北西	19.0m/s	西	16.5℃	27.2℃	5.8℃	79.9%	97.6%	39.3%	79.8%	974.1hPa	1016.6hPa	3.0mm	10.5mm	43.0mm	192.0mm
11	1.7m/s	北西	20.4m/s	北西	8.0℃	17.6℃	0.2℃	82.4%	98.1%	32.7%	82.2%	975.4hPa	1019.3hPa	2.0mm	6.0mm	39.0mm	66.0mm
12	1.6m/s	北西	25.9m/s	北北西	4.1℃	16.7℃	-4.3℃	85.1%	98.1%	33.6%	84.6%	968.6hPa	1012.7hPa	5.5mm	13.0mm	78.0mm	155.5mm

年間平均	2.0m/s	南東			13.6℃			79.1%			79.2%	972.5hPa	1015.2hPa				
極値	10.8m/s	北西	25.9m/s	北北西		37.9℃			100.0%		98.9%	987.6hPa	1033.7hPa	16.0mm	41.5mm	153.0mm	712.0mm
極値発生 日 時	2月27日 9:26 AM		12月3日 2:21 PM			7月22日 1:23 PM			2月19日 5:19 AM		2月15日 12:00 AM	1月20日 12:22 AM	1月20日 12:22 AM	8月10日 6:00 PM	7月12日 10:00 AM	7月12日 12:00 AM	7月1日 12:00 AM

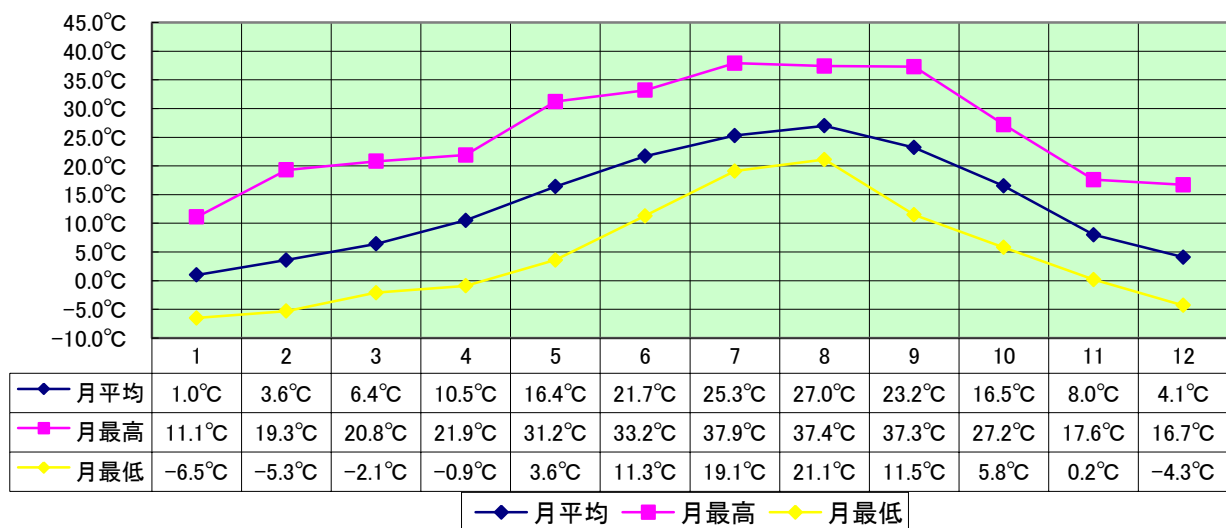
降水量統計

(平成22年)



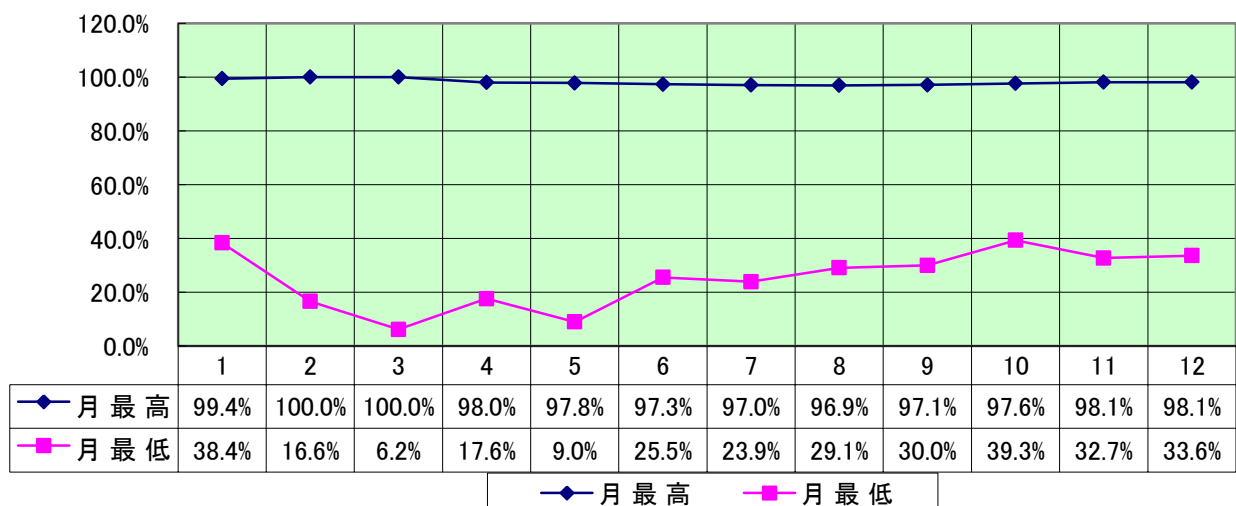
月別気温統計

(平成22年)



月別相対湿度統計

(平成22年)



119 番 通 報 受 信 統 計

119番通報の着信状況は次表の通りです。「いたずら」や「まちがい」の通報もありますのであらゆる機会を通じて正しい119番通報について周知し、いたずら等の防止に努めています。
携帯電話から119番通報される場合は、目標物等災害地点をできるだけ詳しく伝えてください。

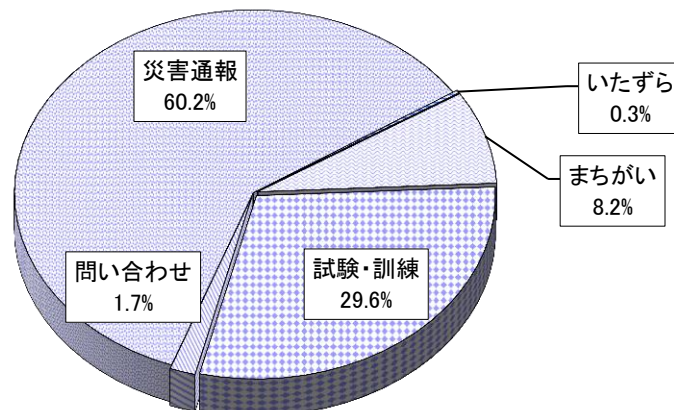
【119番・月別着信状況】(携帯・IP電話含む)

(平成22年)

種別\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
災害通報	131	121	144	122	138	118	110	122	142	138	141	172	1,599
いたずら	1	1		2				1	2				7
まちがい	24	16	20	13	22	15	22	16	17	16	16	22	219
試験・訓練	69	58	73	52	62	77	68	47	54	67	75	84	786
問い合わせ	1	6	4	2	3	1	3	4	7	5	5	5	46
合 計	226	202	241	191	225	211	203	190	222	226	237	283	2,657

災害通報とは、火災・救急・救助・警戒・風水害等の通報をいう。IP電話・・・インターネットを利用した電話

119番月別着信状況(携帯・IP電話含む)



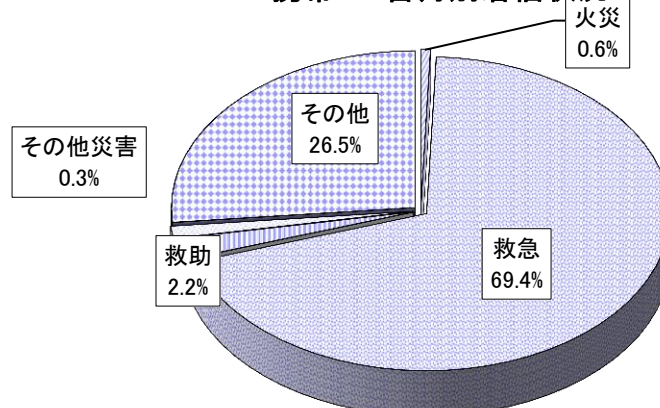
【携帯119番 月別着信状況】

(平成22年)

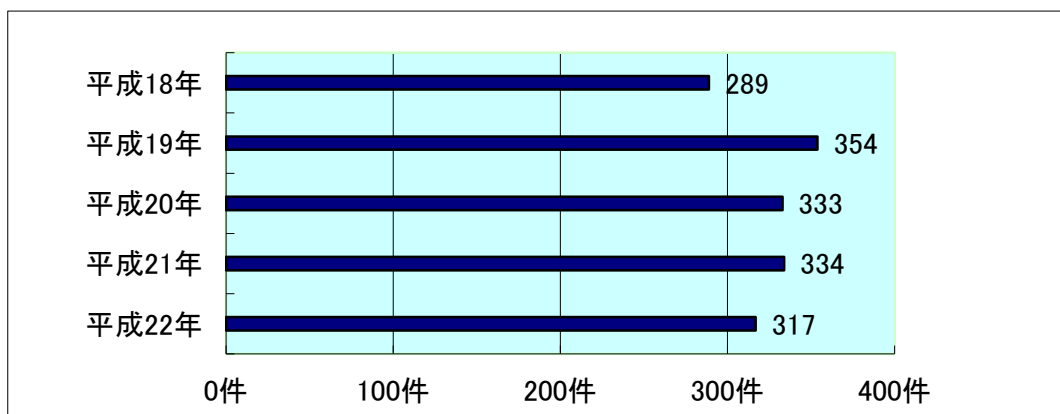
種別\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	1										1		2
救急	10	23	18	11	23	19	18	35	19	13	17	14	220
救助	1		1	1	1	1		1			1		7
その他災害					1	1					1	1	4
その他	6	10	6	6	6	5	11	8	8	6	3	9	84
合 計	18	33	25	18	31	26	29	44	27	19	23	24	317

※その他とは問い合わせ、管轄外、いたずら、まちがい、試験等を含む。

携帯119番月別着信状況



携 帯 119 番 通 報 の 推 移



緊 急 通 報 シ ス テ ム

この緊急通報システムは、ご家庭で急な病気など突発的な事態が発生したときに、身に付けている「緊急発信機（ペンダント型）」を押すだけで、緊急通報センター（下呂市消防本部指令課）に自動的に通報され、一人暮らしのお年寄りや老人世帯の方々の「もしも」のときの安心を確保し、地域社会との連携を通じて養護活動を支援するシステムです。詳しくは健康福祉部、福祉課へお尋ねください。

【システム設置状況】

平成22年12月31日現在

地域 区分	小 坂	萩 原	馬 瀬	下 呂	金 山	合 計
利用世帯数	61	89	9	139	77	375

【受 信 状 況】

（平成22年）

種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
緊急通報	3	2	0	6	1	7	9	21	7	3	15	10	84
救急車対応	0	1	0	1	0	1	3	4	1	1	3	2	17
協力者対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	5
そ の 他	3	1	0	5	1	6	6	17	6	2	11	4	62

※その他とは誤報・相談通報を含む

救 急 医 療 情 報 案 内 シ ス テ ム

このシステムは、消防本部が岐阜県中央医療情報センターから提供される医療情報を、住民からの病院問い合わせに対して、最適な救急医療機関の情報案内を電話で行い、地域住民の医療福祉に貢献しています。

みんなのきゅうきゅう

〈0576〉 25局 3 7 9 9

（平成22年中）

区分	内 科	小 児 科	外 科	整 形 外 科	産 婦 人 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	皮 膚 科	泌 尿 器 科	脳 神 経 外 科	呼 吸 器 科	呼 吸 器 科 外 科	消 化 器 科	循 環 器 科	心 臓 血 管 外 科	そ の 他
計	17	12	0	10	1	4	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0
合計	48															

6. 消防団

○ 下呂市消防協会組織表	44
○ 下呂市消防団の現勢	45
○ 下呂市消防団組織図	46



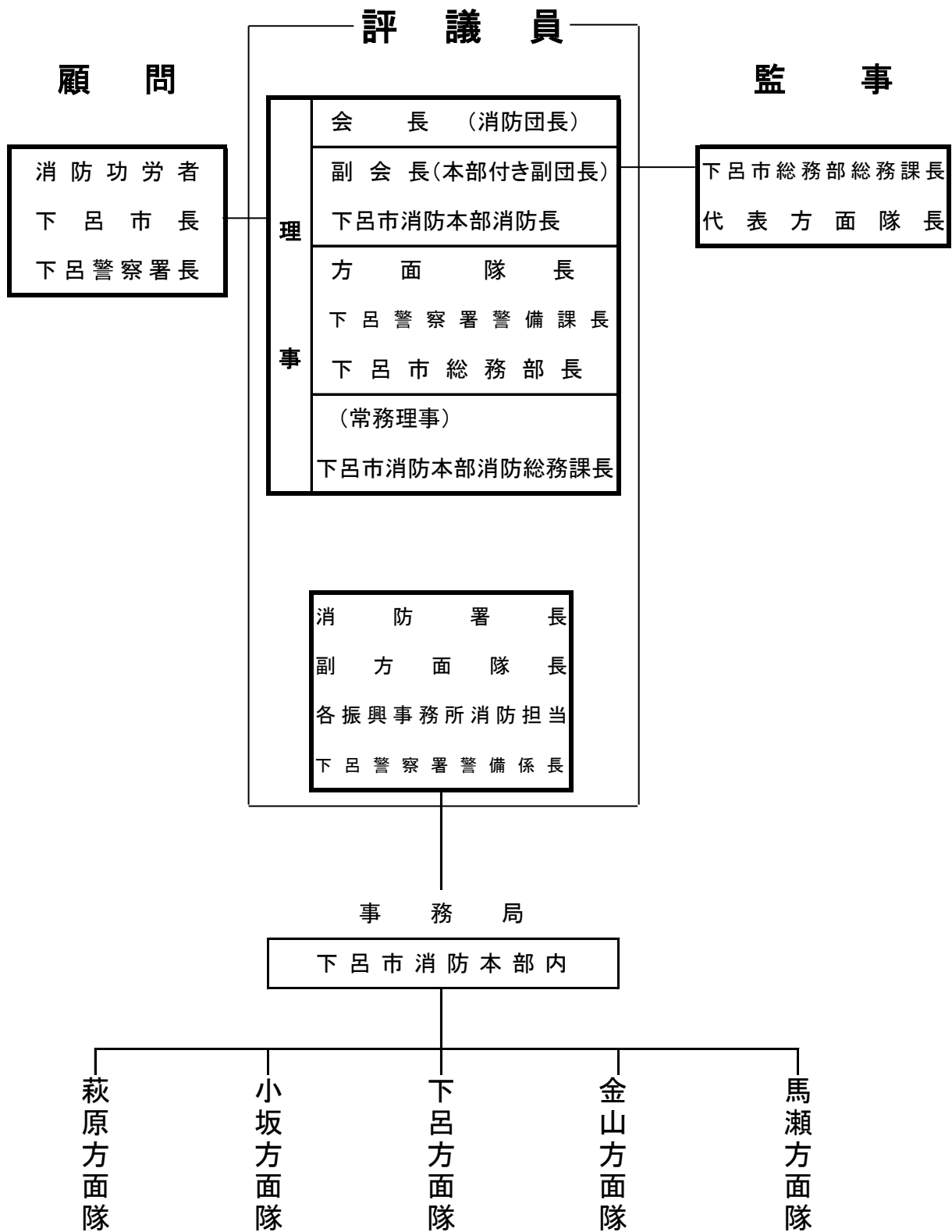
下呂市操法大会



空中消火合同訓練

下呂温泉

下呂町消防協会組織表



消 防 団 の 現 勢

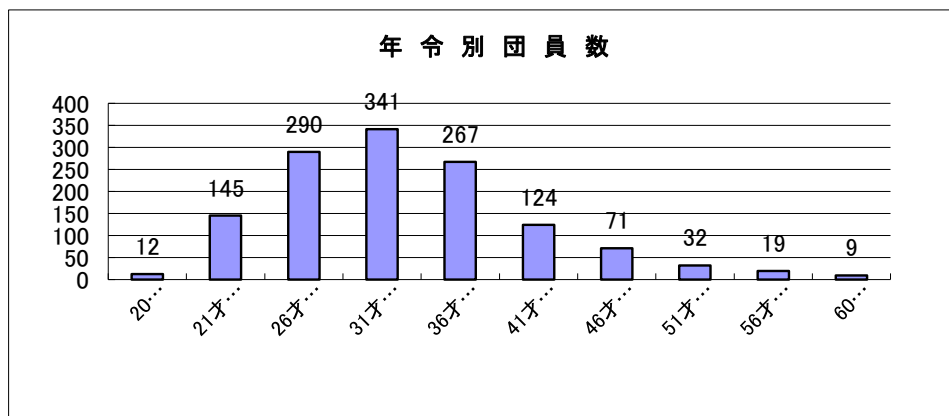
【人員及び機械等】

平成23年4月1日現在

区分 方面隊名	分団数	団 員 数 (条例定数)	消防ポンプ 自 動 車	小型動力 ポ ン プ	積 載 車	軽積載車
萩 原	6	1,310 (1,350)	8	8	8	
小 坂	3		3	8	8	
下 呂	4		6	17	16	1
金 山	4		4	13	11	2
馬 瀬	3		3	4	4	
計	20	1,310	24	50	47	3

【年令別団員数】

区分	20才以下	21才 ～ 25才	26才 ～ 30才	31才 ～ 35才	36才 ～ 40才	41才 ～ 45才	46才 ～ 50才	51才 ～ 55才	56才 ～ 60才	60才以上	計
人数	12	145	290	341	267	124	71	32	19	9	1,310



【消防団年額報酬】

報				酬			
団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	災害支援団員
53,300	44,500	32,500	29,300	23,700	23,700	23,100	5,000

【各種手当等】

種類	出務日当	機械器具点検管理費(年間)		
		消防ポンプ 自 動 車	積載車及び 軽積載車	小型動力 ポ ン プ
金額	全出動(除く災害)	12,000	6,000	6,000
	3,000			

下呂市消防団組織

平成23年4月1日現在

団員数：1,310名(うち女性団員16名・災害支援団員69名)

団本部(団長、正・副本部長) 6名

方面隊本部(隊長・副隊長等) 10名 庶務班 13名

萩原方面隊

370名

	部数	団員数	担当地区	配置機械器具
第1分団(本部7名)(災支5名)	2部	32名	山之口、尾崎1・2	小型2
第2分団(本部9名)(災支2名)	3部	57名	尾崎3、野上、上上呂、下上呂	ポンプ車2・小型1
第3分団(本部8名)(災支4名)	2部	44名	宮田、大ヶ洞、奥田洞、四美	ポンプ車1・小型1
第4分団(本部8名)	2部	40名	羽根、古関、跡津	ポンプ車1・小型1
第5分団(本部7名)	4部	60名	萩上、萩中、萩下、桜洞	ポンプ車2・小型2
第6分団(本部9名)(災支3名)	3部	52名	上村、花池、中呂、西上田	ポンプ車2・小型1

小坂方面隊

181名

方面隊本部（隊長・副隊長等）		7名	庶務班	9名	女性団員	6名
		部数	団員数	担当地区	配置機械器具	
第1分団（本部4名）（災支3名）		2部	42名	門坂、無数原、大垣内、小坂町	ポンプ車1・小型2	
第2分団（本部4名）（災支4名）		2部	49名	大島、坂下、長瀬	ポンプ車1・小型3	
第3分団（本部4名）（災支2名）		2部	47名	赤沼田、落合、湯屋、大洞	ポンプ車1・小型3	

下呂方面隊

380名

方面隊本部（隊長・副隊長等）		6名	庶務班	13名	女性団員	4名
		部数	団員数	担当地区		配置機械器具
第1分団（本部5名）		6部	134名	東上田、湯之島、森、幸田 小川、大淵、少ヶ野、三原		ポンプ車2・小型7
第2分団（本部3名）（災支1名）		4部	102名	野尻、宮地、乗政、御厩野		ポンプ車2・小型4
第3分団（本部4名）（災支10名）		2部	41名	門和佐、夏焼、田口		ポンプ車1・小型2
第4分団（本部5名）（災支8名）		3部	44名	門原、保井戸、瀬戸、三淵 焼石、和佐、火打、久野川		ポンプ車1・小型4

金山方面隊

257名

方面隊本部（隊長・副隊長等）		7名	庶務班	7名	女性団員	6名
		部数	団員数	担当地区		配置機械器具
第1分団（本部4名）（災支5名）		3部	50名	菅田笹洞、菅田桐洞		小型4
第2分団（本部6名）		4部	55名	奥金山、金山第2区・3区 中宮、井尻		ポンプ車2・小型2
第3分団（本部4名）（災支3名）		3部	52名	中切、下原町、渡、 大船渡、田島、中津原		ポンプ車2・小型2
第4分団（本部5名）（災支4名）		3部	49名	中原、広瀬、乙原、八坂 祖師野、戸川、沓部		小型5

馬瀬方面隊

116名

方面隊本部（隊長・副隊長等）		5名	庶務班		0名
		部数	団員数	担当地区	配置機械器具
第1分団（本部4名）（災支5名）		2部	28名	川上、黒石、数河	ポンプ車1・小型1
第2分団（本部4名）（災支5名）		2部	29名	中切、堀之内、萩原	ポンプ車1・小型1
第3分団（本部4名）（災支5名）		3部	27名	名丸、井谷、惣島、西村	ポンプ車1・小型2

下呂市消防団

7. 自主防災組織

○ 自主防災組織等の状況	47
--------------------	----



女性防火クラブの紙芝居による火災予防啓発活動

下呂温泉

自主防災組織等結成状況

下呂市少年女性防火組織推進協議会 昭和55年8月1日結成（平成16年3月1日 名称変更）

下呂市女性防火クラブ運営協議会 昭和56年4月1日結成（平成16年3月1日 名称変更）

幼年消防クラブ

地域名	名 称	結成年月日	会員数
小坂	小坂保育園幼年消防クラブ	昭和61年10月1日	69
萩原	南保育園幼年消防クラブ	平成1年4月1日	161
	北保育園幼年消防クラブ	平成1年4月1日	73
	宮田保育園幼年消防クラブ	平成1年4月1日	38
下呂	わかば保育園幼年消防クラブ	昭和60年4月1日	193
	みのり保育園幼年消防クラブ	昭和57年4月1日	63
	白草保育園幼年消防クラブ	昭和54年4月1日	32
	上原保育園幼年消防クラブ	昭和56年4月1日	20
	中原保育園幼年消防クラブ	昭和56年4月1日	14
金山	金山保育園幼年消防クラブ	昭和60年4月1日	141
馬瀬	わかあゆ保育園幼年消防クラブ	平成11年4月1日	33
計			837

女性防火クラブ

会長 中島 富子

名 称	結成年月日	会員数
下呂市女性防火クラブ	平成16年3月1日	6,800

少年消防クラブ

名 称	結成年月日	会員数
小坂中学校少年消防クラブ	昭和32年4月1日	31
萩原南中学校少年消防クラブ	昭和39年8月1日	247
萩原北中学校少年消防クラブ	昭和50年12月1日	139
馬瀬中学校少年消防クラブ	昭和58年4月6日	42
計		459

防火管理者連絡協議会

会長 上村 義和

名 称	結成年月日	会員数
下呂市防火管理者連絡協議会	昭和44年4月16日	156

危険物安全協会

会長 山口 富彦

名 称	結成年月日	会員数
下呂市危険物安全協会	昭和37年6月7日	123

消 防 年 報

発 行 下 呂 市 消 防 本 部
編 集 〒509-2202
岐阜県下呂市森363番地1
下呂市消防本部 通信指令課・消防総務課

発行年月日 平成23年7月

下呂温泉